京城日報
朝刊
發行所 京城日報社 京城府中區太平通一丁目三十一番地

故伏見伯邸へ勅使を御差遣

【東京電話】畏き邊りにおかせられては故伏見博英伯の葬儀が七日青山葬場において執り行はれるにつきそれに先だち廿五日午前十一時勅使として久松定孝侍從を東京都杉並區東田町の同伯邸に差遣はされ、靈前に幣帛並に御榊を下賜あらせられた、なほこの日皇后、皇太后兩陛下にも故伯の靈前にそれぞれ御榊を下賜あらせられた

元佛首相エ氏逝去

【ストツクホルム廿四日同盟】スペンスカダーグ・ブラデツト紙は廿四日元フランス首相エドアール・エリオ氏がフランス南部某所において逝去した旨報じてゐる、享年七十一

靖國神社秋の臨時大祭

新祭神に九軍神

一萬九千九百九十二柱を合祀

【東京電話】大東亞戰下一億國民の熱い感謝のうちに、四度迎へる靖國神社秋季臨時大祭は臨時大祭委員長東部軍司令官土肥原賢二軍大將以下奉仕のもとに近く秋爽やかな九段の神域で嚴かに執り行はれるが、護國の神として新たに祭神に合祀される靈忠の英靈については、かねて陸海軍當局から上奏手續き中の所、この程畏くも御裁可あらせられ合祀仰せいだされたので廿五日當局からその氏名が發表された

新祭神は總計一萬九千九百九十二柱でこのうち大東亞戰爭の輝く緒戰々勝の源を開いたマライ半島、フイリツピン敵前上陸の勇士、眞珠灣頭に壯烈な散華を遂げた海軍九軍神を初め八百八柱の陸海軍英靈に對し早くも合祀仰せいだされたのは洵に畏き極みである、又滿洲事變、支那事變關係の英靈は大東亞戰爭勃發までの戰死、戰傷死および同年七月三十一日までに病歿した陸海軍軍人、軍屬であつて陸軍側一萬九千二百十六柱、海軍側七百七十六柱である、今春までに護國の神として靖國神社に合祀仰せいだされた祭神は、二十七萬三千八百十四柱で今回の第六十三回臨時大祭に合祀される祭神を加へれば總祭神二十九萬三千八百六柱に及ぶわけである

なほ畏くも支那事變勃發以來今回初めて台灣本島人の合祀を仰せいだされ、本島人は聖恩の廣大無邊に感激してゐる、今これらの本島人の初の合祀者は陸海軍々屬廿五柱でいづれも支那事變勃發當初より通譯または軍夫として中支および海南島に從軍し名譽の戰死を遂げたものである、このほか遞信省關係二柱、小型船舶乘組員二柱、國民徵用令による徵用船員勤務中陣歿した女性八柱を含む陸海軍屬六十五柱があり、また兄弟揃つて陸軍、或は兄は陸軍、弟は海軍など兄弟同時に合祀の榮に浴するもの十六組がある、新祭神陸海軍別は次の通り

陸軍側

▲大東亞戰爭關係―合祀陸軍中佐竹内秀三郎以下五百六柱
▲支那事變關係―合祀陸軍少將菅村常次郎以下一萬一千三十三柱
▲滿洲事變關係―合祀陸軍大尉丹下節郎以下卅五柱、計一萬一千五百七十四柱
▲特別合祀―陸軍中將[illegible]以下七千六百四十二柱
▲陸軍側合計一萬九千二百十六柱

海軍側

▲大東亞戰爭關係―合祀海軍中佐岩佐直治以下三百二柱
▲支那事變關係者―合祀海軍豫備中尉小貫季彦以下百九十五柱計四百九十八柱
▲特別合祀―海軍少將宗雪新之助以下二百七十八柱
▲海軍側合計七百七十五柱、總計一萬九千九百九十二柱

半島關係六十二柱

京畿道
大佐 川崎市助(京城府) 大尉 岡本喜彥(同) 大尉 篠山孫一(同) 中尉 林幸二(同) 中尉 三好源次郎(同) 伍長 西村正虎(同) 伍長 池田久治郎(水原邑) 伍長 蒲澤孝(水原郡) 三機曹 彦山滿(京城府) 兵長 椿康藏(同) 兵長 島本宏(水原邑) 兵長 今牧正美(楊州郡) 上等兵 金子隆一(京城府) 上等兵 長島正郎(同) 屬員 金永植(同)

忠清北道
伍長 日高正敏(堤川郡) 上等兵 奥田利彦(永同郡)

忠清南道
曹長 石木要(江景邑) 曹長 加藤俊次(牙山郡)

全羅北道
少尉 國枝任吉(新泰仁邑) 軍曹 山本勝司(全州府) 軍曹 澤田博吉(沃溝郡)

全羅南道
大尉 是川郁(咸平郡) 中尉 早川哲夫(務安郡) 伍長 高柳吉雄(光州府) 通譯 安田漢方(咸平郡)

慶尚北道
軍曹 久米愛彥(慶山郡) 伍長 小山中(尙州邑) 兵長 山口茂(大邱府) 兵長 山崎滋二(甘浦邑) 兵長 渡邊大一(達城郡) 上等兵 小野田實(大邱府) 上等兵 堀城(安東邑)

慶尚南道
少佐 楠木鐵雄(馬山邑) 大尉 清水正弘(釜山府) 中尉 山根元雄(同) 兵長 篠田義雄(同) 同 西村勇(同) 同 吉田正(同) 同 佐藤新一(同) 同 池知英雄(同) 同 長谷好夫(同) 同 城谷峻(統營邑) 同 奥田悠太郎(釜山府) 上等兵 伊藤勲(統營郡)

黃海道
大尉 井口勝(鳳山郡) 兵長 吉澤健次郎(海州府)

平安南道
中尉 宮崎正一(平壤府) 伍長 田中榮一(同) 兵長 蒲中勝治(同) 上等兵 羽尻宗隊(同) 通譯 金大恩(大同郡)

平安北道
軍曹 大西克己(新義州府) 通譯 金城應房(義州郡)

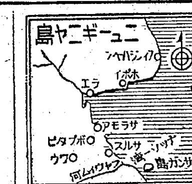
江原道
軍曹 國田典生(麗水邑) 兵長 黑江繁夫(三陟邑) 軍屬 豊山[illegible](原州郡)

咸鏡南道
伍長 小松重喜(元山府) 上等兵 石田朝治(同) 上等兵 森田昌三(興南邑)

咸鏡北道
軍曹 高橋道雄(阿吾地邑) 上等兵 高野敏男(會寧邑)

ニューギニヤ

敵反攻へ鐵槌



飛行機廿二機撃墜

巡艦等十二を屠る

フインシハーヘンに上陸軍を邀撃

大本營發表(九月二十五日十五時三十分) 一、敵の一兵團は九月二十二日以來ニューギニヤ島「フインシハーヘン」北方地區に上陸せり、同地附近のわが陸海軍部隊はこれを邀撃し目下激戰展開中なり

二、わが陸海軍航空部隊は同方面の敵輸送艦船及び「フインシハーヘン」北方地區に上陸中の敵を攻撃中にして九月二十一日より同二十三日までの戰果次の如し

(イ)敵に與へたる損害 巡洋艦三隻、驅逐艦二隻、大型輸送船一隻撃沈 巡洋艦二隻、驅逐艦二隻、小型輸送船二隻炎上、巡洋艦二隻至近彈により撃破、飛行機二十二機(うち不確實八機)撃墜 上陸地點を爆撃し五箇所炎上

(ロ)わが方の損害 自爆及び未歸還十六機

われに鐵壁の布陣

自滅せん、敵焦慮の反攻

【東京電話】ニューギニヤ島方面における彼我の戰鬪は北部ソロモンにおける敵の反攻と相まつて連日連夜の別なく激戰に終始し、陸海に亙る一大立體戰はまさに凄絶を極めてゐる、敵は去る六月卅日ナツソウ灣の一角に上陸して以來物量を唯一の恃みとして圖に乘つて反撃し來り四日にはホポイに有力なる部隊を上陸せしめたが、今回さらに敵の一兵團は廿二日以來ラエ東北方百キロのフインシハーヘン北方地區に上陸し來つた、わが陸海軍部隊は航空部隊と緊密なる協力の下にこれを邀撃し目下同方面において激戰を展開してゐる

この戰鬪におけるわが陸海軍航空部隊の活躍はとくに目覺しく廿一日より廿三日までの間に巡洋艦三隻、驅逐艦二隻、大型輸送船一隻撃沈、巡洋艦二隻、驅逐艦二隻、小型輸送船二隻炎上、巡洋艦二隻至近彈により撃破、總計艦船十二隻を撃沈破炎上せしめるとゝもに、さらに飛行機廿二(うち不確實八機)撃墜し敵の上陸地點を完膚なき迄に爆撃し五ケ所を炎上せしめ敵の揚陸作戰に對し致命的大打撃を與へた、この輝く航空部隊の戰果はわが地上部隊の果敢なる反撃と相まつて米英撃滅の必勝精神の發露であるが、この戰鬪において、わが方も自爆及び未歸還十六機の尊い犠牲を出してゐる

しかして短期戰を焦る敵米軍はナツソウ灣上陸以來約三ケ月にわたりわが精鋭部隊の猛攻撃にもあたらず執拗なる反攻を今なほ續けしかもロンドン滯在中のノックス海相は廿四日英國民に對し對日戰の重要性を強調すると共に日本兵が極めて強力で、しかも死に至るまで戰ふ決意を有する旨を述べて困難なる太平洋反攻作戰遂行の決意を吐露したが、さらに米國陸軍參謀總長マーシャルは廿三日のラジオ放送において反樞軸軍は西南太平洋およびビルマ支那戰線で日本軍に對し激烈な戰を交へ得る地位を確保せんとしてゐると述べた

これは何れも敵米國の陸海軍最高首腦の對日反攻に對する異常な決意と、その焦慮を示すものであるが、ニューギニヤ島方面の戰鬪においては敵米軍は常に裝備劣惡なる濠洲兵を最前線に立ててわが軍の猛反攻の犠牲となし自らはその背後において戰鬪力を溜みに狡猾なる戰を行つてゐるのだ、この點は恰も英軍の印度兵に對する方策と全くその揆を一にするもので他力本願によるかれらの功利的戰法を物語るものである、第一線將兵の戰意かくあつては、その戰意も推して知るべきで、太平洋反攻を策謀してもやがて、わが鐵壁の布陣の前には自滅することは必定であり、その時期が刻々迫りつゝあることを敵は悟るべきである

フインシハーヘン

敵が上陸せるフインシハーヘンはニューギニヤ島ダンピール海峽の突端にありマツプ河口に位してゐる、ラエからは北方約百キロで草原地帶、濕地帶が斷續し、その間に原住民の村落が散在してゐる戰略上の要地である

社說 運輸力增強への協力

一

今日の時局下に說くまでもなく完遂しなければならぬことは、戰力增強のことである。このことは獨り軍需增產のことのみに限らない。卽ちあらゆる職域に於て、完遂實現されなければならぬ必勝態勢の根基であるといふことが出來る。就中運輸の效率を最高度に向上せしめるとは特に戰時下に於ける物資確保上最も緊要事であつて、この輸送統制の徹底と否とは、直ちに國力の伸暢に影響するといふも過言ではない。既に昨年十月以來三回に亘つて改正されたる列車時刻が、來る十月一日を期して更に改正されるのも、畢竟戰力增強への輸送統制によつて重要物資の增送を期するがために外ならない。

二

卽ちこれを具體的にいへば、或は一部旅客列車を廢止し、或は運轉時刻を變更する等、全鐵道に亘つて列車時刻の改正が行はれるのである。そしてその目的とするところは、いふまでもなく重要物資の輸送確保にある。しかしながら此の程度の對策を以てしても必ずしも萬全といふとは出來ない現狀にある。卽ち理想的態勢からすればかゝる對策はその第一段階に過ぎぬともいふとが出來るであらう。當局の發表にある如く、今後とも施設の增備とこれが最高度の活用には、絶大な努力を拂ひ、必要に應じては旅客列車を更に削減し、これを貨物輸送に振向けることにあるべきは當然に豫想されてよいところであらう。

三

殊に、今日以後に於ける半島鐵道の使命が、啻に滿洲國及び北支方面への連絡幹線たるに止まらず、廣く大陸乃至は共榮圈への主要通路たるの負荷を併せ有して來たのであるから、その運輸の機構もまた、必然に大局的、且つ效率的ならざるを得ない。勿論、この運輸の增強に就ては、新しく線路及び車輛設備を擴張するとも必要であるが、當面の問題としては、現有設備の最高能率を發揮活用することが緊要であるはいふまでもない。現に最近には海運の陸上輸送への轉換によつて、一層鐵道運輸の強力化が痛感されるに至つた。で、半島としては、差當り北支、滿洲、朝鮮を繋ぐ一貫輸送の增強に努めねばならぬのである。

四

これは一朝鮮鐵道局のみのことでなく關係鐵道當局が相協力相提携して進まねばならぬ點である。しかしされはといつて緊要なる旅客列車を全廢するといふが如きことの許さるべき理由はない。乃ち例へば通勤、通學、勤務員等の輸送を可及的に保全することを前提として、不要不急の一般旅客の上に制限を加へ、一切を戰ふためといふよりも寧ろ勝つ爲の輸送力強化に總集せしめねばならないのである。また從つてこれを單に旅客のみに限られた問題と見ることなく一般物資の上にまで當て嵌めて考慮する時、意味なき贈答用の物資を輸送することなども、當然に差控へられねばならぬことである。

五

要するに、今次列車時刻の改正は、これを技術的方面から見ることを慎み、飽迄も輸送力の戰時的對應によるものとして、精神的、根本的必要性を覺へ、不急なる旅行を控へ、不要なる物資の託送などを中止することが、一面銃後國民の消極的ながらも時局に對する協力であることを思ひ、國運の必勝體制に全幅の支持協助を與へねばならぬ。

海軍週間戰況

量の反攻、愈々熾烈

【東京電話】戰局の中心は依然ソロモン、濠洲ならびにニューギニヤ島におかれてゐるが、この週間中特に注目すべきはこれらの主戰場における戰況の俄かな進展をはかるため敵は主作戰と併行して南西太平洋印度洋においても積極的に攻勢をとつて來たことである、敵の攻勢が今後さらに激化、本格化する趨勢にあることは當然豫想される

ソロモン海域

攻撃目標をブーゲンビル島において連日來襲する敵機の數は超える敵機動聯合の大編隊で來てゐることは注視を要する すなはち十五日には百四十四機以上、十六日には百十二機、廿三日には同島のブインに百四十二機が來襲したが、十五、十六の兩日には空戰と地上砲火により各廿七機を、廿三日には廿七機をそれぞれ撃墜、七機を撃破し、これに對しわが方は十五日一機、廿三日六機の尊い犠牲を出してゐるほか、地上施設に若干の損害を蒙つたにすぎない

ブインに對しては十六日の大本營發表にある如く十四日にも前後五回にわたり延機數二百四十機來襲してゐるが、廿三日の場合は一回で百四十二機繰出してをり、敵の「量による壓倒企圖」の激烈化を物語つてゐる、このほか十九日夜コロンバンガラ島に對し五十八機來襲したがわが方は地上砲火により、その[illegible]

わが方の攻撃

ニュージョージヤ島ムンダに對しては十五日夜、十六日深更、十八日未明、十八日深更、廿日未明と連續奇襲を浴びせて敵陣地二ケ所を爆破炎上、需品集積所四ケ所炎上(内一ケ所大火災)哨戒艇一隻を撃沈といふ激々たる綜合戰果を擧げてゐる、また同島ヒスピス岬沖においては十五日深更敵の潛水艦三隻を發見、一隻を撃沈、十六日深更にはわが水上機隊は敵魚雷艇三隻を猛撃一隻を撃沈した

同日深夜同島ライス灣沖においても水上機隊は中型、小型輸送船各二隻を發見攻撃し相當の損害を與へてゐる、又ギゾ島東方海上では十六日深更水上機隊が敵魚雷艇二隻に痛打を與へベララベラ島方面では十六日深更同島北東沖で水上機隊が敵魚雷艇二隻を攻撃、十八日夕には同島ベロア沖で廿機以上の敵直衛戰鬪機群の邀撃を排除して敵船舶群を爆撃し海上トラツク一隻撃沈同一隻火災、戰鬪機三機撃墜の戰果を收めた、わが方の犠牲は未歸還四機である、ついで十九日夜わが水上機隊は同島附近海面を機動中の敵魚雷艇群を發見、これに低空銃撃を加へてその一隻に火炎を生ぜしめたのち撃沈した

ルツセル島に對しても廿一日未明強襲を敢行し全彈を命中、二ケ所を爆破炎上せしめた、ガダルカナル島に對しては十五日未明敵陣地九ケ所を炎上せしめ十八日深更より十九日未明にかけて敵飛行場を急襲して、その三ケ所を爆破炎上、十九日深更より廿日未明にかけては二ケ所の敵基地を襲撃、二ケ所を炎上、さらに二十一日未明には飛行場三ケ所を強襲して九ケ所炎上の大戰果を收めた

南西太平洋方面

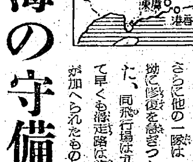
この方面のわが占領地に對する攻撃も依然激烈で廿一日にはアラフラ海ケイ諸島に敵機九機が來襲、わが方も三機に被彈があつたがわが海鷲はその三機を撃墜した

印度洋方面

廿三日ニコバル諸島カーニコバル島に敵のコンソリデーテツドB24型が一機現はれたがわが方は直ちにこれを撃墜した、この戰鬪ではわが方も一機喪失した

ニューギニヤ島

敵は廿二日以來ニューギニヤ島フインシハーヘン北方地區に兵力を揚陸したが、わが陸海航空部隊は陸軍と協力同方面の敵輸送艦船および上陸中の敵を猛撃して廿一日より廿三日までの間に巡洋艦三隻、大型輸送船一隻撃沈、巡洋艦二隻、驅逐艦二隻、小型輸送船二隻炎上、巡洋艦二隻至近彈により撃破、飛行機廿二機(うち不確實八機)撃墜、上陸地點五ケ所炎上の戰果を收め、わが方もこの戰鬪で自爆及び未歸還十六機の犠牲を出した、また十九日未明にはモロベ東南六十キロのマンバール灣で敵の中型輸送船一隻を發見、これを中破し、陸上陣地を猛撃してその一ケ所を炎上させ、ついで廿日未明わが水上機隊はラエ沖で中型輸送船一隻を中破、魚雷艇一隻を撃破し、廿二日未明にはラエ東北方ブス河流域及びラエの西北方カズマツングを猛襲同時刻同島東南岸のブナ方面では荷揚所三ケ所に命中彈を浴びせてこれを炎上せしめた、われわれはたゞ『個々の勝利』を『全面的勝利』へと押進めなければならない



陸鷲 長沙、建甌を急襲

滑走路、諸施設を爆碎

【〇〇基地廿五日同盟】わが陸鷲部隊は廿四日午後四時廿分戰爆連合大擧して湖南省第九戰區司令部所在地長沙に進攻、埠頭附近の軍事施設を爆碎三ケ所より炎上せしめたさらに他の一隊はこれに先立ち同日午前十時四十分福建省建甌飛行場を攻撃、敵が執拗に修復を急ぎつゝあつた滑走路に巨彈を集中、再び使用不能に陥らしめた、同飛行場は九月中旬の巡邏爆撃によつて徹底的に爆碎されたのであるが敵も必死の工事を行つて早くも滑走路は約[illegible]キロメートルにわたつて修理完成してゐたが、これに對し再びわが荒鷲の巨彈が加へられたものである

陸軍週間戰況

南海の守備隊激闘

【東京電話】南太平洋ニューギニヤの東部ならびに北部ソロモンを繞る戰局は依然激烈を極め、一方雨季明けを控へビルマ方面に對する敵の蠢動また漸くその兆を見せ來つてゐるが、最近一週間における全戰局の動きを示せば次の如くである

アリユーシヤン 變化なし

支那方面

地上作戰…南潯討伐作戰は引續き行はれ、とくに冀西地區、山東、蘇北、皖北各地の戰鬪、武漢周邊地區の討伐戰は到るところに敵の蠢動を封じ戰果を收めてゐる

航空作戰…在支わが航空部隊は去る十日より果敢な進攻作戰を續けて、敵のゲリラ戰の出撃を挫き連日敵空軍基地の急襲、重慶施設の爆撃および船舶の爆撃など在支米空軍、重慶地上軍に對し大打撃を與へつゝある 去る十七日より廿四日までの航空戰を見れば十七日巴東附近の船舶攻撃で輸送船五隻を撃沈破、翌十八日南雄飛行場を爆撃使用不可能に陥らしめ、また同日乳源を攻撃附近軍事施設を爆碎、翌十九日梧州附近の敵船舶を猛爆、輸送船二隻および小汽艇多數を撃沈、續いて廿日昆明飛行場に出撃、敵機廿數機と交戰、その十八機(うち不確實八機)を撃墜するとともに地上にあつた大型廿四機その他小型數機を撃破、また同日南寧を攻撃滑走路および附屬施設を爆碎、これに甚大なる損害を與へ、同日雲浮を攻撃した一隊もまたその軍事施設を爆碎五ケ所を炎上、翌廿一日贛縣飛行場および衡陽南方百卅キロを攻撃、停車場を爆碎、同日韶關を攻撃、同じく車庫破壊、停車場附近軍事施設を爆碎三ケ所を炎上、越えて廿四日建甌飛行場を攻撃、滑走路を爆碎、同日長沙では軍事施設を爆碎三ケ所を炎上せしめてゐる

佛印方面

重慶軍の動静は大なる變化を認めず少數をもつてするゲリラ的空襲が行はれてゐる、九月中旬における敵機の出撃は十三回、延機數四十五機、この間去る十五日わが陸鷲は安南住民の目前において敵B24三機を撃破した

ビルマ方面

印緬國境及び雲南國境方面ともに大なる變化は認められぬが、ブチドン、モンドウ正面に對しては英印軍が漸次增強し雨季明けの攻撃を準備してゐる、敵は依然少數機をもつて執拗に爆撃を續けてゐる

パンカ海方面

九月廿一日ボーイング九機がケイ諸島に來襲、その五機(うち二機不確實)を撃墜した

ソロモン方面

地上作戰…引續きニュージョージヤ島、コロンバンガラ島中間の島嶼において激戰が展開された、特に十八日にはアルンデル島北部東岸に敵の一部が上陸して來たが、わが守備隊は直ちにこれを邀撃、一兵も殘さず撃滅した

ニューギニヤ方面

地上作戰…ラエ附近においては引續き激戰が展開された、九月廿日午前四時フインシハーヘン北方地區に有力なる敵部隊上陸、該地附近のわが守備隊はこれを邀撃、目下激戰展開中である

航空作戰 九月中旬ソロモン全域における敵機來襲の延機數一千五百八十七機、そのうち百九十五機を撃墜うち地上砲火による撃墜四十七機

航空作戰 廿日ポートモレスビーを攻撃して敵に大損害を與へ同日ブアブアを攻撃して敵に大損害を與へ四ケ所を炎上、わが方全機無事歸還、また同日マザブ攻撃P38四機B25三機、計七機撃墜、四ケ所炎上、廿一日ブアブア攻撃、敵飛行場ならびに同施設爆碎、四ケ所炎上、廿三日フインシハーヘン附近を攻撃トラツク二輛、陸上五ケ所炎上せしめた、また廿日ウエワクにB24、P38計四十機が來襲、P38三機を撃墜した

新比島大統領にラウレル氏

【マニラ廿五日同盟】廿五日の新比島第一次國民會議における選擧投票の結果午前十一時十五分新比島大統領たるべきものとしてホセ・ピー・ラウレル氏が滿場一致をもつて當選した

帝國、ビルマへ百萬圓の寄贈

【ビルマ廿三日同盟】ビルマ國では廿五日を期して同國獨立祝賀の盛大な記念行事を行つたが、帝國政府は意義深い記念日を前に一般市民の罹災者への救恤金としてビルマ政府に對し金百萬圓の金品を寄贈することとなり、廿五日駐ビルマ大使澤田廉三氏を通じてこの旨ビルマ國政府へ傳達せしめた

獨軍兩市撤收

【ベルリン廿五日同盟】ドイツ軍當局筋の洩すところによればドイツ軍は廿四日夜一切の重要軍事施設を完全に破壊したのちスモレンスクおよびロスラーブリの兩市を撤收したといはれる

英藏相にアンダーソン

【ストツクホルム廿五日同盟】ロンドン來電=英國政府は廿五日藏相ウツドの死去に伴ふ内閣の一部改造を發表したが、後任藏相には樞密院議長アンダーソンが轉じた

妙味を加へた山一の投資信託
五年だつた投資信託も今度から三年のものが出來ます。資產運用に絶好な上短期の貯蓄としての妙味が加はつて益々便利な面白い貯蓄法です。弊社と小池證券の合併記念投資信託は既に豫約の申込を受けておりますから至急御申込下さい。
―説明書贈呈―
京城府黃金町 山一證券京城支店

うつづかぜ熱
治療劑 清美散
定價 一・三〇 ・五〇 ・三〇
全國各藥店にあり
大阪市天王寺區細工谷町 本舗 佐藤ライト商會

はたらく姿より美しいものはありません。
お肌の爲に パピリオクレーム
A2

九月十五日發賣
日本野球 半額券 二枚つき
相撲と野球
山崎部隊長と相撲 内藤龜太郎
生產增強と相撲
★團結心の養成…天野進
★增產の挺身へ…小沼二四郎
★前撃精神の活用…藤原角治
★逞しい生產…西海威雄
產業戰士の座談會
現代の相撲道 酒井忠正
◎戸隱山相撲道場記 大須猛三
◎相撲ばなし 三田村鳶魚
◎近世名力士物語 白圭 敬史
・腰切り考…須賀茂
・相撲と角力…飛鳥
・寫生帳から…清水崑
・四股の響…
・土俵を作ろう…
相撲の醍醐味 梅島昇
▽相撲技變遷の私見 笠置山
▽人間錬成の土俵 水野豐秋
▽ビルマの獨立相撲
・後樂園雜記 ぬた々草主人
・秋の陣の興味 和泉多摩三
・觀戰だより・熱球直言
敵米國の體育界を衝く 秋山慶幸
★野球術から野球道へ 中馬正志
★必勝の信念と野球 中島治康
★野球戰評論 鈴木惣太郎
價 九十錢 送料二錢
東京本町 博文館

十月号 講談雜誌
特別小說 第一歩 大下宇陀兒
傷痍軍人の更生第一歩!十月三日・軍人援護強化運動にこの感激小說を捧ぐ―
婦女隊出陣 軍人援護特輯
會津女性 笹本寅
若松城あやふしの悲報に決然起つた健氣な會津婦女隊
(1)御下賜の花(花香通泉療養所を訪ふ)
(2)夢の面影(小笠原カンさんの卷)
(3)眞心工場(新しき援護の卷)
氣魄ある援護 軍人保護院總裁 本庄繁
★協力回覽板
武道快讀 勝興相撲…橫溝正史
軍國女性 神都の娘…三木蒐一
大名陸奥 築城請願…大倉桃郎
人情 母子俥…淺野武男
明朗講談 出世の槍…古賀東山
價卅五錢 送料一錢
東京日本橋 博文館

自分にこんな強い力があらうとは知らなかつたと全讀者驚嘆の書!
心身脫苦 神の力と人の力
(公爵 一條實孝閣下題字)
心身錬成の會・天眞道々主 田村靈祥著
苦しむ貴方が病苦に泣き、打續く不幸に苛まれてゐたら、迷はず、スグ讀んで下さい。讀むだけで精神、其結果は苦痛や煩悶に對して曾て知らなかつた強い信念、不思議な力が湧上つてきます。つまり之は、今まで貴方の中に眠つてゐた偉大な犠牲の發現で、弱い人間の内部から、強いこの力を引き出してくれるのが本當の功徳なのです。邪惡な迷信類似宗教の弘濫を歎いて之等を直向より擊碎し、我が國民の心身を一人でも多く健全明朗化し、此世の苦惱と惱みを一掃しようとする念願が凝つて、遂にほとばしつた之ぞ眞に魂の書です。
◆B六判・本文三百餘頁・寫眞入
◆普及版特價 一圓五十錢
◆別にクロース裝上製本あり一冊二圓
◆送料各十五錢・御註文は左記京城取扱店又は直接發行所へ、振替か小爲替にて送料共代價送金の上御申込みあれ。好評絶讚中即刻御註文を―
取扱所 京城本町一丁目 三中井食堂本店内 天眞道京城支部
書籍目錄發行所へ申越次第無代送呈
發行所 東京市小石川區 小日向臺町一ノ四十一 天眞道本部 振替口座東京九五五六番

靖國新祭神の遺族は語る

皇恩の有難さに涙

軍神岩佐中佐母堂談

【前橋電話】皇恩の芳魂靖國の杜に神鎭まる臨時大祭を前に、新祭神として合祀の光榮に浴する眞珠灣特別攻擊隊の軍神岩佐直治中佐の兩親を前橋市天川原に訪ふ、折柄の彼岸に軍神宅には早朝から僞邸を訪ふあちこちの人々が詰めかけその應接に持病が出て身の自由を缺く嚴父直吉翁(七〇)はもとより家族一同感激の暇もない、その寸暇を見て母堂てるさん(六〇)は語る

いゝ子供をもつてこんな幸福なことはありません、あの樣な立派な葬儀をしていたゞきまたこの度靖國の神と祀られるなど皇恩の有難さにたゞ〱涙がこぼれるばかりで若櫻會(九軍神の遺族の會)の方々とはあれ以來親戚以上の御交際を致いてをりますから御遺族の方々と御一緒にあの子にもまた他の祭神にもお逢ひ出來るかと思ふとこの老の胸はもう歡びで一杯です

逢ふは靖國

古野少佐嚴父談

【東京電話】『靖國で逢ふ嬉しさよ今朝の空』と詠じて壯烈な散華を遂げた九軍神の一人、古野繁實少佐の遺族若櫻會の世話役嚴父彦藏翁(六〇)は裏庭の梅の木に靜かな目を移しながら新祭神の感激に優しく語る

重ね〲の恩命になんと申上げてよいやら言葉もありません、九段で逢ふ日を喜びながら眞珠灣に行つたあの子は今こそその念願を遂げることが出來たわけです、あの子への土產は生前大好きだつた栗の甘煮にきめました、若櫻會の方々に御會ひするのは樂しみですが今度の參拜は會としての行動は一切差控へ各府縣毎の指揮に從ふつもりです、それに軍神でなくともほかの人々がそれに劣らぬ立派な手柄を樹てる秋ですから

主人の部下と合祀の喜び

藤堂中將未亡人の優しき心

【東京電話】靖國合祀の榮に輝くこの日、軍人の妻としてまた軍國の母として氣強く武人の家を護る南支第一線の武穴附近の戰鬪に壯烈な戰死を遂げた山田乙三中將麾下の藤堂部隊長藤堂高英中將の遺宅東京都麻布區三河台では時の發表のち新な感激をこめてその思出を語つた

身にあまる光榮で御座います、軍人の妻としていつでも死別を覺悟してゐなければならないと始終私にいひ聞かせてくれた亡き主人の姿が彷彿として參ります、今回は當番の方をはじめ部下の多くの方々も一緒に祀られると承つて地下の主人の滿足もさぞかしと思はれます、現在長男の高豐(一二)は陸士在學中で來年の卒業ののちにいよいよ父の遺志をついで第一線に御奉公の第一步を踏出すことになります、昨年十月妹秀子(二二)も結婚して上海にをり、かうして子供たちの育成の任務を果した私は今後この留守宅を主人の靈とともに護つて行きたいと考へてをります

漁業用資材 配給機構一元化

【東京電話】綿糸、麻類および棕梠を原料とする漁業網に麻類などの漁業用資材については從來漁業組合系統機關と漁業用品商業組合系統機關において配給してゐたが、今回中央水產業會の設立に伴ひこれが配給機構を新體制において一元化することとなり、從來兩團體の行つてゐた機能は全面的にこれに吸收されることゝなつた、なほ漁業組合系統機關は新體制においてそのまゝ引繼がれたが、漁業用品商業組合系統機關については企業整備要綱に基いて整理されることゝなり、目下農林省において具體策を考究中であるが、要綱は次のごとくである

一、商業組合員に對しては相當額の共助金を交付すること
二、漁業用品商業組合の役職員については極力その技術經驗を活用することゝし職員は水產團體において希望あるものについては適宜水產業團體の職員として採用すること
三、商業組合員の所有にかゝる店舗倉庫その他の施設については個人はその希望ある場合、水產業團體においてこれを適宜買收または借入などの方法を講ずること

東亞經濟域建設

貴族院政調會で成案

【東京電話】貴族院政務調査會では、さきに南方產業の開發による東亞經濟ブロツク設置案の檢討を進めつゝあつたが、この程大綱の成果を獲得したので近く大東亞省、企畫院、軍部當局者と懇談會を開催、慎重に再檢討を加へたうへ正式に成案化し政府へ獻策することとなつた

鮮滿食糧推進

翼政松村團長以下來月來鮮

【東京電話】翼政會政務調査會の綜合食糧特別委員會では日滿華を一環とする綜合食糧增產大綱を決定發表したが、今回內地のみならず外地食糧增產を推進するため朝鮮、滿洲食糧事情調査團を編成することに決定

右調査團は特別委員長松村謙三氏を團長とし、團員は助川、五十嵐(常)、加藤(鐐)、羅井、石坂(繁)、富小路子、坊城男の八氏で、十月上旬出發朝鮮の食糧事情、豐滿ダムの實地調査を約二週間にわたり行ふはず

上海日本銀行 貯蓄預金取扱ひ

【上海發】現地在留邦人の貯蓄報國の熱意に應へて上海日本銀行では去る五月より當引定期預金を開始し毎月八日から開始される貯蓄強調週間每に同預金の受入れを行ひ、頗る好成績を收めたので、これに勢ひを得て九月の貯蓄強調週間からは恒久的な制度として一年間据置の有償定期預金を開始することゝなつた

全鮮夏秋蠶供出表

	責任供出量	廿三日現在	前日比增
京畿	八六、〇〇〇	三六、九七七	六、六九二
忠北	五〇、〇〇〇	二三、〇〇五	九、三四六
忠南	八三、〇〇〇	八、一五〇	—
全北	一〇四、〇〇〇	三一、一〇七	—
全南	一〇八、〇〇〇	二一、〇〇〇	五、八八八
慶北	一七六、〇〇〇	三四、六一三	—
慶南	六〇、〇〇〇	—	—
黄海	二四、〇〇〇	一八、〇〇〇	—
平南	二五、〇〇〇	—	—
平北	四六、〇〇〇	四一、三六四	—
江原	一二〇、〇〇〇	—	—
咸南	二八、〇〇〇	三一、七九六	四、六二八
咸北	一〇、〇〇〇	—	—
計	九二〇、〇〇〇	二四六、〇一二	二六、五五四

勞務賃金大幅値上

日傭ひにも恩恵 委員會可決

戰力增強の根幹をなす重要鑛山、工場に於ける勞務者の確保と土建勞務者及び日傭勞務者の賃金の昂騰を防止すべく、總督府ではかねてより對策を練つてゐたが成案を得たので廿五日午後二時より本府第四會議室に賃金委員會專門委員會を開催、新貝司政局長、林勞務課長外係官、民間より十一名の委員出席し左の三號の議案を附議決定した

一、土木建築業普通の勞務者最高賃金公定の基準を定むるの件
二、工場、鑛山勞務者の最低賃金及び工場、鑛山未經驗勞務者の最高初給賃金公定の基準を定むるの件
三、日傭勞務者の最高賃金公定の基準を定むるの件

而して今回の議案は各部門にわたり大巾引上げを行ふもので、土建勞務者にあつては京城府、仁川府、平南北、咸南北の定額給最高賃銀二割、請負給最高賃金三割六分の引上げを行ふことになつてをり、他地方では定額最高賃金一割ないし一割五分、請負最高賃金二割ないし三割八分の引上げとなつてゐる

また工場鑛山の最低賃金、最高初給賃金に關しては工場鑛山を通じて今回新たに半島出身廿歳以上卅歳未滿の最低賃金額に最高初給賃金を設定し、工場では半島出身十二歳以上廿歳未滿の勞務者(半島人)の最高初給賃金は京畿、平南北、咸南北、黄海(第二種區)の適用事業場指定工場では現行賃金の二割ないし三割五分引上げ、他の地域に於いても若干の引上げを見ることとなる

次に鑛山勞務者中坑外夫(半島人)十二歳以上廿歳未滿の最低賃金及び未經驗勞務者の最高初給賃金は京畿、黄海、江原では一割ないし三割引上げ、坑內夫定額給は十四歳以上廿歳未滿の半島人勞務者につき最高二割二分程度の引上げ、請負給最高初給賃金は全鮮を通じて石炭山最高三割ないし四割五分の引上げ、金鑛、非金屬鑛山は最高二割ないし三割の引上げ、最低賃金は全鮮各鑛山二割前後の引上げとなるものである

日傭勞務者の最高賃金は今回初めて公定されるもので、原案では京城府、仁川府、平南北、咸南北では定額最高一圓七十五錢、請負最高二圓十錢、他地方ではこれに準ずることとなつてゐる以上委員會の可決により近く決濟を經て各道知事宛通牒を發し實施の運びとなる

マグネ工場 朝日輕金で發足

日本、金屬の資本に旭化の技術を以て朝鮮進出を傳へられてゐたマグネシューム工場はこの程正式に會社設立、名稱も朝日輕金屬株式會社として發足した

資本金四千萬圓(日輕二千萬圓、旭電化一千萬圓、關東電化、古河鑛業各五百萬圓)で來月早々第一回として四分の一拂込を徵收する豫定

工場敷地は平壤鎭南浦間の平南江西郡東津面と晋林面に跨る〇〇萬坪で目下土地買收交涉を進めつゝあり來月初旬には早くも整地その他一部着工、廿一年春より完全操業開始の筈である

なほ同工場は當初鑛石一本建を傳へられてゐたが苦汁との併用法を採用することゝなる模樣である

週間世界の動き

米英首腦の長文報告書

次會談はモスコー

失ふ戰爭利潤への期待

十九日、六週間ぶりでチヤーチルがロンドンに歸つて來た、永く總理の椅子をあけて外國に滯留したことは英國史初まつて以來のことらしいが、何が彼をそんなに永くワシントンに引止めたかは未だはつきりしない、一說によるとルーズベルトと一緒に『伊國ムツソリーニ』のワシントン到着を首を長くして待つてゐたといふことだが、まさかそればかりの理由でもあるまい、恐らく一番彼を引止めた難問は『歐洲處理』を中心とする對ソ關係調整問題だつたらう、チヤーチルは歸英すると直ちに下院で『全文一萬語』に上る報告演說をやつた、その長たらしい報告演說は彼の六週間の滯留土產にしては內容が頗る貧弱なものだがその中でも幾分注意を惹いたのは對ソ問題に關する發言だ、彼は從來の米英の一般的饒辭を破つて勇敢にも『地中海作戰は第二戰線に非ず』と斷じ對ソ媚態を呈した

次に彼はモスコーに於いて近く米英ソ三國外相會議が開催されること又年末までには、スターリン、チヤーチル、ルーズベルト三巨頭會談を開催することを確信を以て期待すると述べた、恐らくこれが新しく發表された收穫らしい唯一のものだつたらう、右のチヤーチルの演說から推測してもワシントンでの中心議題が對ソ問題だつたことが想像出來る、そして收穫といへば對ソ問題解決についてこれから三國は膝をつき合せて相談することに決つたといふに過ぎない、チヤーチルは更に右の演說の中でドイツの

潜水艦戰に ついて言及し

過去四ケ月間に北大西洋では反樞軸船は一隻も撃沈されてゐない、しかしドイツ潜水艦は最近再び活動を開始し只今入つた電報によれば反樞軸船團がドイツ潜水艦隊の攻擊を受けてゐる

と述べてゐる、北大西洋では一隻も撃沈されなかつたかも知らないが、その他の大西洋地域、特に地中海では過去四ケ月間に潜水艦戰果が向上しつゝある事實をチヤーチルはまさか忘れてゐる譯ではあるまい、然し『只今入つた電報によると』と恰も例外的事實であるかの如くドイツ潜水艦隊の出現を報じ警戒を喚めてゐる所など如何にもチヤーチルらしい

老猾な言ひ まはしだ、この點米國海相ノツクスの方が稍率直で、八日の記者會見で彼は次の如く述べてゐる

大西洋において潜水艦が減少したことはドイツが潜水艦の再編成をするため基地に召還されたゝめと見られる、ドイツ潜水艦は恐らく雌雄を決するまで戰ふといふ新戰法をとるものと考へられる、ドイツ潜水艦による新戰法は從來大いに期待されてゐた小型飛行船や垂直上昇機の有效性を減少せしめ潜水艦が飛行機並に小型飛行船ばかりでなく、潜水艦の上を飛翔する如何なるものに對してもあくまで戰ふ戰術をとるに至つたことは實に危險極まりないことである、潜水艦の脅威は確かに減少したが、その脅威が全く消失した譯ではない

チヤーチルの演說に觸れたからルーズベルトの十七日の議會教書にも言及することゝしよう、この教書もワシントンにおける『ル・チ會談』の

報告書と見 られてゐるが、チヤーチルの報告と同樣やたらに長いばかりで何の新味もないものだつた、然し總體的に見て目につくのは次の二つの點である

一、戰局の前途に對する國民の行過ぎた樂觀的期待への警告
二、戰時體制の強化に伴ふ國民の不滿增大に對する警告

所で面白いのはルーズベルトが、『戰局の前途は中々困難である』といふ悲觀的見解を披瀝した爲にウオール街の株が一齊にはね上つたと報ぜられてゐることであるこれは何を意味してゐるかといふとそれだけ從來ウオール街は樂觀氣分に又かされてゐたこと—更に一歩をすゝめていふとそれだけ

戰爭利潤へ の期待を失つてゐたことを意味する、換言すると米國においては『勝利よりは利潤』が問題でありウオール街の活況は常に『勝利に』ではなく『戰局難に』結びついてゐることを意味するのである、ルーズベルトが警告を與へてゐる『國民の不滿增大』も或る程度右の如き『樂觀氣分』と結びついてゐるのは更に面白い、戰爭をスポーツ視してゐるアメリカ國民の多くは地中海における些細な勝利にも忽ち兜の緒を解いて『戰時利潤低下』の心配をはじめるばかりでなく、凡ゆる戰時統制に不滿を表明しはじめるのである、つまり

『勝つたのならもうそんな必要はないぢやないか』

といふわけだ、これを最も端的に表はしてゐるのは再開議會に於ける

父親召集反 對論の台頭

で、ハートン・ホイラー一派は

パドリオ政府の降伏で兵力には餘裕が出來たはずだ、新たに四十四萬の父親を召集する必要など全くない

と叫んで『父親召集反對法案』を提出し當局を手古摺らしてゐる、ルーズベルト初めアメリカ政府は今自ら蒔いた種子の刈入れに惱まされてゐる譯だ、何故なら最初國民に對して『勝利』でもないものを『勝利』であるかの如く吹き込み、さう信じさせたのは彼等自身に他ならなかつたのだから

鑛振、帝鑛合併

十月一日より金鑛業局設置

朝鮮鑛業振興の帝國鑛發支社吸收合併は十月一日を期し鑛發側二千五百萬圓の減資、これに伴ふ鑛振の增資といふ形式によつて行はれるが合併後の鑛振機構は從來の鑛發機構を以て金鑛業局を設け引つゞき金鑛業に當らしめることに決定した

局長には西岡現支社長が副社長に就任、兼任となる豫定で合併に伴ふ理事の增員も當分行はれない模樣である

大東亞液體燃料研究會創立總會

【東京電話】大東亞液體燃料研究會設立委員會は過般大東亞省で開催、創立に關する協議を遂げたが來る廿七日帝國ホテルでいよ〱創立總會を開催することになつた

同會發會後は東亞石油政策の推進機關で政府の諮問機關として發足するはずで會員は現在二百四十餘名の申込に接してゐる、なほ右創立總會には岸商相、蔭沼燃料局長官その他官民多數出席するはず

蔬菜の需給對策

物配委員會で檢討

最近數年間京城府內における蔬菜類の入荷狀況は、人口の激增に反比例して逐年減退の傾向にあり、殊に最近は蔬菜の端境期に入つてます〱需給逼迫の實情にあるので京城府營ではこれが緩和に乘出すため需給不圓滑の原因を調査した結果

一、內地生產品の移入激減
二、鮮內各道生產地の他道への搬出抑制
三、天候不良による減收
四、中央卸市場入荷成績不良による商人の現地買付並に中央市場外における闇取引の盛行

などが、主なる原因をなしてゐることが判明したので同府では廿七日午後一時から同所會議室に第四回物資配給對策委員會を開き、蔬菜類の需給調整對策を練つた上成案を關係當局へ建議することになつた

地底の決戰場

ガガツ、ガガーと坑道を震はして鑿岩機が唸ると白い石粉がパツパツと顔を叩いて汗にぬれた顔にベツトリと膠のやうにくつつく、併し增產の喜びを辯へると、かうした生理的な不愉快さなどは吹飛んでしまふ、この時フツと口ひ出されるのは鑛山部一の言葉だ……勞働は神聖なり汗なき社會に向上なし、地下勞働は人の嫌へども人の眼へる勞働こそ最も神聖といふべけれ……【寫眞は岩盤に挑む鑿岩機】

軍事

近代戰の華"戰車"【上】

大東亞戰の建設と併行して第一次世界大戰の經驗が齎した大きな傾向の一つに戰の機械化の促進がある、戰車の發達は戰車及び裝甲車の改良充實に非常な研究と努力を盡し、今日では前大戰當時に比べて素晴しい進步發達を見るに至つてゐる、特に戰車は機甲部隊の花形として地上の決戰を代表するものであり現に獨ソ死鬪戰の中心をなしてゐるのはこの戰車である

戰車は大別して輕戰車、中戰車、重戰車、超重戰車等であるが、之は必ずしも重量のみによつたものではなく、その分類や呼稱は各國一樣ではない、英國の如きは用法上から巡航戰車と步兵戰車(步兵戰車)に區別してゐる、又その戰術も區々であり用兵上の運用も機甲部隊の集團的運動的のものと步兵に直接協同させるものとがあつてこれは各國それ〲の戰車に對する戰術思想の相違によつて異つて來るのである

最近の戰車は一般的趨勢として武裝裝甲が益々強化されて來たので必然的に重量が大きくなつて來てゐる、この傾向は今後も恐らく止むことなく、巨砲戰車が出現するのもあながち夢物語ではないと思ふ今次大戰の獨ソ戰線で活躍した獨逸の重戰車が實際に七十噸あつたといふので驚異の眼をもつて注目された、といふのは當時專門家の間でも三十噸以上のものは理論的には兎も角操作や實用の點から種々難點があると云はれて疑問視されてゐたのである、然るにソ聯の所謂マンモス戰車といふ百二十噸戰車は既にその頃出現してゐたのであつた

が、之は徒らに大きいばかりで速力も十五キロ時程度、備砲も死角も多く一言にしていへば鈍重といふ譯で、獨軍火砲の好餌となり大した働きもせずして間もなく戰場から姿を消したやうである、前大戰の頃は大きいものでも十二、三噸位しかなかつたと思ひ合せると全くその進步は驚くべく實に戰時下の一年は平時の十年にも百年にも相當すると云はねばならない

更に裝甲武裝に於ても一、二年前までは裝甲五十粍級、武裝五十粍級加農が新銳の戰車として騷がれたものだが、今日では裝甲は二倍の百粍級に、武裝は七十五粍加農級となり、遂には裝甲二百粍、武裝百五粍加農砲を裝備するものまでも出て來てゐる、百五粍加農砲といへば正に野戰重砲であつて大きな大砲を積んでゐる譯である

一方速度に至つては實に前大戰時とは全然比較にならず、その頃までは八キロからせい〲十四、五キロ時であつたものが今日では四十キロ時級となり、最近では一般に五十キロ時級に進み新銳のものには六十キロ時のものもある樣である

金融業務に決戰調

貯蓄增強對策專門委員會設置

田中理事長談

一、貯蓄增強對策專門委員會設置(各金融機關代表者をもつて組織)
二、當座預金通帳廢止

を決定、廿五日田中金融團理事長談の形式で左の如く發表した

廿二日政府は非常なる決意を以て今後の國政運用の大綱を發表し愈々國內態勢の決戰的整備強化に巨步を踏み出した、吾々金融界に身を置く者も亦決意を新にし、以て決戰下金融機關の負荷する責務の遂行に全力を竭さねばならぬと信ずる、吾が朝鮮金融團としては廿三日各金融機關代表者の參集を求めて更めて一死奉公の決意を固め同業一層益々團結を強固にして一路決戰金融の圓滑なる運營に總力を傾倒せんことを誓つた次第で此の會議に於いて

一、貯蓄增強對策專門委員會設置に關する件
二、當座預金通帳廢止に關する件

等を決定したがこれは政府の異常なる決意に應へたる朝鮮金融團決戰態勢の迅速なる一つの具現化であり今後本團としては從來の慣例等に拘泥することなく改むべきことは斷乎として改め以つて現下非常の事態に對處して行く覺悟である即ちその第一は、決戰下貯蓄增強の緊要なるに鑑み新たに本團に貯蓄增強對策委員會を設置して貯蓄增強に關する各種の對策樹立、貯金業務(乃至事務)の改善案等の調査立案に當らしめる本年度に於ける朝鮮の貯蓄實績は現在迄のところ必ずしも良好なりとは言ひ難い、金融界は更に一層の努力を拂ふと共に一面他の各職場に於ける各位の熱心なる御協力を望む次第である本委員會で研究した成果は速かに團員に諮つて或は當局に建言するなり或は各金融機關の實際の仕事の上に具現化して行く決戰下貯蓄增強のことは獨り金融機關の一方的運動のみによつて達成し得るものではなく國民の殉國の至誠に徹せる消費の節約の實踐に俟つ外ない、半島二千五百萬が時局下貯蓄目標突破に向つて協力あらんことを冀求する、その第二は當座預金の通帳を廢止するとである、現在銀行は當座勘定取引先に對し通帳を發行して居るが常時之を銀行に持參して支拂並に殘高の記入を受けることは時局下に於ける用紙の缺乏の折柄、一方銀行に於ては事務係員の補充難と人員不足並に業務用物資調達の困難益々其の度を加へつゝある折柄かゝる費用を要することは殊に缺くことの出來ない不用のものと考へる依つて今回內地のみならず全國金融統制會に於て十月一日より本通帳廢止を實施すべく決議したのを機會に朝鮮金融團に於ても之に順應して右の如く決議したる次第であるから御了承を得て直ちに實行に移したいと思ふ

以上要するに朝鮮金融團としては政府今回の施策と方針の下に全國金融統制會の措置に呼應して逐次迅速に決戰即應の態勢をとゝのへ以つて現下の非常事態を乘切る決意を固めてゐる

證券週間展望

割當削減策の威力

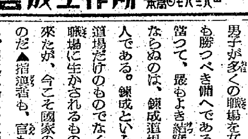
市況不冴えのうちに今月も早越月に近い、原因の主たるものとしては、依然として國際情勢の見透し難—イタリヤの樞軸離脫からの脫落が第一に指摘せられるであらう、その第二としては增資新株の割當削減が動機として有力に作用したことも指摘せられるであらう、その他市場機構改革に伴ふ取引員の整備問題、來年の增稅問題、更には事業會社の業績低下の傾向等々數へ來れば種々の原因が指摘せられるやうである、どの一つを取上げてみても、目先容易に解決を見さうもないところに、市況の鈍重さを永續させることゝなつてゐるのである、だが大きく見て株價は昨年七月十四日の株價新制令(生命買出動)を轉機として、一齊に下降の傾向を辿りつゝあるのである、株價指數をみても代表株指數は昨年七月の高値たる一二八・三を頂上として爾來今日に至るまで多少の迂餘曲折はあるにしても、大勢下降の步みを辿つてゐるのである、即ち昨年十一月十四日の增資新株割當制限發表の時には一一八・二と約一〇ポイントの低落となり、それが最近では一〇三・八となつて、大東亞戰爭勃發前後の指數に近づかんとしてゐるのである、前週にも指摘したごとくこの傾向を一層明瞭に現はしてゐるものに、親株指數と新株指數の動きがある、新株指數は七月の新制令で一頃の反動を入れてはゐるが、再び增資買人氣が旺盛となつて漸騰、十一月の新株割當制限發表に至るまで上昇傾向を辿つてゐたのである、制限令發表前の新株指數は二一〇、現株指數は一七〇、その開差は四〇ポイントとなつて大東亞戰前の五乃至一〇ポイントの開差に比すれば、可なり增資買人氣が反映されてゐるのである、それが割當制限令發表以來急激に低落し、爾後弱保合となつてゐるのであるが、低下の傾向には依然變るところがない、昨今では新株指數は一三八、親株指數一二八となり、その開差は僅かに一〇ポイントに收縮し、略々大東亞戰爭勃發前後の開差に近づかんとしてゐるのである、增資買人氣に對する割當削減政策がこゝへきて漸くその効力を現はしてきてゐるのである

隨想錄

米國の陸軍參謀總長マーシヤルは〃越冬準備期間は終つた、今や亞細亞及び歐洲の敵に向つて大攻勢が開始されんとしてゐる〃と豪語してゐる▲我方の撤收が終つたキスカ島を二旬に亘つて攻擊し、それを大戰果の如く云ひ觸らして國民を騙す米國式なやり方から見れば、この強がりも味方への示威運動だと考へられる▲即ち、強がる舌の根が乾かぬうちに〃米國民の多數は前線で死鬪する將兵の苦しみを知らず、現實の認識を缺いて樂觀論に陷る傾向があり、遺憾千萬だ〃と本音を吐いてゐるのだ▲しかし、何れにせよ敵が敗戰から立ち直らんとして、必死なのと、兵力と兵器の增強に狂奔してゐるのとは侮ると出來ない事實である。敵が十を備へたら、我また十二を備へるより外に勝利への道はない▲台所の隅からも金屬類を出せと云ひ、一粒の米も多く供出せよと叫ばれるのも、四十までの男子が軍務に服するの光榮を擔つたのも、また男子が多くの職場を女子に讓るのも勝つべき備へである▲この時に當つて、最もよき結實をなさねばならぬのは、鍊成道場に參じた人々である。鍊成といふのは斷じて道場だけのものでなく直ちにその職場に生かされるものだと說いて來たが、今こそ國家の爲に役立つのだ▲指導者も、官も民も、男女も、鍊成道場に於て禊を行ひ、神前に正坐し、己を空しくして神明の加護をいたゞき、擧國米英を擊滅するの誓ひを立てたし、その方法をも會得した筈である▲擧國總起ちの時にも、その先頭を進み、正しい方向を示すと共に率先し得る者を必要とする。鍊成はその時の爲に受けたのだ。今こそ、これを如實に生かさねばならない

川島屋證券 投資信託 (設定許可濟)
一口五百圓 期間三年 只今受付中
川島屋證券京城支店 京城府黄金町二・朝取內 電話代表② 一四七六番

鐵製は兵器に 木製で御奉公!
特製 合成 實用型 木製運搬車
土工用 商店用 好適 カタログ呈 要郵券切手
京城府中區林町八八 合成工作所 電話本局②六八二八番 七八二八番



セキにパコイン
好評絶讚の 鎭咳祛痰新藥
山本製藥

大陸劇場
ヴァリエテ
廿七日ヨリ 卅日マデ
獨逸バヴァリア社が厖大なサーカス・セットを組立て凡ゆる曲藝團の粹を聚めた異色篇
ハンス・アルバース アナベラ 主演

蛔虫は健康の敵
パンシー
毎月一回 大人八錠 小人四錠
龍村製品

十月號 文藝讀物 オール讀物改題
特價四十五錢 文藝春秋社
時代小說 吹越の城 井伏鱒二
現地小說 白い街 上田廣
現代小說 十時大尉 劉寒吉
航空小說 風壓に立つ 眞室二郎
明治小說 日本橋 淺野武男
錢形平次 遺言狀 野村胡堂
決戰態勢と軍人援護……本庄繁
重要鑛物增產の最前線 イトムカ鑛山……鈴木俊秀
軍人援護と女の愛情 火にも水にも……大原富枝
土浦海軍航空隊見學記 輝かしき裸群……吉川晋
口繪寫眞 汗に稔る大地(小柳次一撮影)
☆ 航空決戰の實相 歷戰猛鬪の隼戰鬪隊將校に訊く・座談會
出席者 吉岡中佐・谷口少佐・齋藤中尉・荷宮中尉・佐藤少尉 森下少佐・藤田大尉・木村中尉・小林中尉・吉川英治

十月號評判讀物 富士 キング改題
(長篇讀切) 新しき故郷……竹田敏彦
人口百萬に近き鵬翼都會の悲壯なる苦心勸進に取材する逞しくも涙ぐましき感激戲曲
補給決戰勝算あり……大本營海軍報道部課長 栗原大佐
兵の語る南海最前線……陸軍上等兵 內山武司
新生ドイツ 八千萬民族救出の苦心談
時代小說 優遇迷惑 大倉桃郎
時代小說 留魂 大池唯雄
熱血小說 高杉晉作 尾崎士郎
海軍小說 御盾 山岡莊八
潜水艦戰記 濠洲水域 羽中田誠
戰陣秘話 花嫁人形 宮本旅人
御豫約が益々大切
來る十一月號から、本社への直接御注文はお受け出來なくなります。—就ては書店での購讀者が一層增し益々品不足を豫想されますので、此の際、十月號は急ぎお求めの上、來月號も引續き書店へ購讀豫約をなさつておかれるやうにおすゝめ申上げます。
(價四十錢) 大日本雄辯會講談社

畏し皇后陛下
結核豫防會に御内帑金下賜

【東京電話】畏くも皇后陛下におかせられては結核豫防事業に深く御心を注がせ給ひ、すでに三回に亘り財團法人結核豫防會に對し御内帑金を御下賜あらせられたが、廿五日同會事業御奬勵の思召をもつて重ねて多額の御内帑金を御下賜の御沙汰あり、廿五日午前十時武井厚生次官が宮内省に出頭、松平宮相より傳達をうけたが、陛下の厚き思召のほどに關係者一同恐懼感激申上げてゐる

恐懼の極み
結核豫防會長 厚生大臣謹話

畏くも皇后陛下におかせられましては財團法人結核豫防會に對し時に思召をもつて本日多額の御内帑金を御下賜あらせられました御仁慈のほど洵に恐懼感激の至りに堪へませぬ、陛下におかせられましては夙に結核豫防事業に關し深く御心を注がせ給ひ、過ぐる昭和十四年にも優渥なる令旨と併せて御下賜金を賜り本會の設立を見たのでありますがその後本會事業御奬勵の思召をもつてすでに三回にわたり御内帑金を御下賜あらせられ本日重ねてこの恩命に浴したのであります、私共關係者一同國民とともに粉骨砕身結核撲滅のことに精進致しまして厚き思召に副ひ奉らんことを期する次第でございます

防空陣營の再強化
朝鮮軍多田參謀談
備へよ思想謀略戰
敵の狙ひは國民生活の攪亂

語る多田參謀

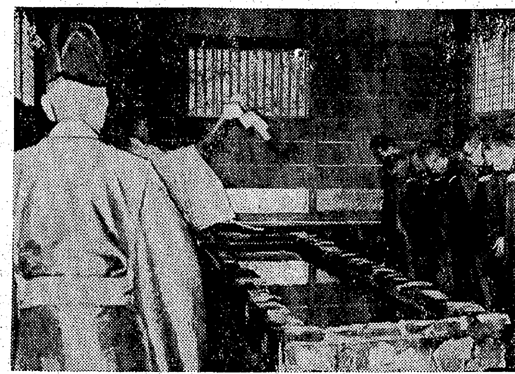
戰局は急速度に緊迫、日毎に激化激烈の一途を辿る、敵陣營の戰力に一擧を輸せんか一瞬にして戰勝の機を逸卻、永遠に悲慘なる苦杯を喫する重大なる關頭に直面してゐるのである、こゝに我國戰場の危急に赴き熾烈なる宛國致闘の熱意を注ぎ、人と物と施策の全重量を總動員し、必勝態勢確立強化のため、さきに國内萬般の非常組織の再編成が強行され全國民は全氣を捧げ破邪顯正の聖戰にあげて戰闘配備に就く備へを固めたのであるこゝに後方戰線は強力なる整備の緒についたが旺盛なる戰力を誇る敵は必死反攻、一氣にこれを破摧攪亂を目途し虎視眈々〝空襲攻撃〟の機を狙ひつゝある、制空權の保持は常に時間的限度を持つ以上、敵が企圖するわが本土、わが半島の空襲は徒らなる悪宣謀略の反攻に過ぎぬと嗤笑することは斷じて戒めなければならない、近代戰における航空決戰のうち都市、生産戰線空襲攻撃が如何なる性質のものであり、一朝空襲の惨を蒙つた場合に惹起される影響の重大性は測り知るべからざるものがある歐洲における敵最近の空襲は非人道極まる都市港灣の無差別爆撃により、徹底的施設の破壊とともに恐怖心による國民の戰爭意識の喪失を企圖する思想謀略に出てゐる、この爆撃手段は同時東亞の空に伸ばされるか測りがたい、我等は不斷に敵機を邀撃するの戰術の備へを固めるとともに斷じて敵の思想謀略に乘ぜられぬ防空戰爭意識の昂揚を圖らねばならぬ、廿五日朝鮮軍參謀多田督知中佐は空襲により陥落の悲運を辿つた伊太利の實例を援用して空襲の實相と防空整備につき解明、防空防衞の戰闘配備の再強化を切望、大要次の如き警告の談を行つた

注視せよ新爆撃法

最近の米英の對獨伊爆撃を見てゐると戰略よりも政略を重視してゐることがはつきり窺はれる、例へばハンブルグに對する空襲はこれを檢討してみると非人道極まる無差別爆撃をやつてゐる、すなはち數百の飛行機が一度に襲ひかかり而も目標を捕捉せずに地域的に無差別爆撃をやつてゐるのだ、そのやり方は米英は最初ドイツの電波探知機により逸早く飛行機の位置、高度等を探知されて空襲の効果をあげ得ず反對に多大な損害を受けてゐたので最近はまづ一番先の編隊が目的地の上空から電波探知機の作用を混亂させる爲に雲母薄片や錫薄片などを撒布して地上防空陣營の來襲機測定を困難させる、雲母薄片や錫薄片に長短波の電波を反射させて電波兵器に對して目潰しを行ふわけだが、この目潰しのあとに第二陣が高射砲陣地に地雷爆彈を投下する、この地雷爆彈は殺傷効力よりも爆破力が偉大であつて、これによつて高射砲陣地と守備兵を吹つ飛ばし陣地を潰滅させてその後における空爆を容易にするのである、次いで夜間でも爆撃の目的地域、目標建築物を探知出來る優秀な電波兵器を持つ指導機がゐて、これが全機を誘導し、目標地域の上空に達するやまづ指導機がその四隅に照明彈を投下して爆撃地域を指示し後續機はこの指示に從つて一齊に爆彈を投下、徹底的にその地域を爆撃してゐる、その際爆彈は人畜や建築物を同時に殺傷破壊するために炸裂彈と燒夷彈を混合して投下してをり、目標も軍事施設よりもむしろ一般住宅地を目標に爆撃してゐるが、そのため爆撃のあとはその都市のあらゆる施設は根柢から破壊され現地の報告によるとてうど關東大震災のときの帝都のやうな悲慘な状況を現出してゐるといはれてゐる、しかし最近ではドイツもこれに對する新しい防禦戰術に出てゐる、夜間戰闘機を増加して空襲を受けるや直ちに飛び立ち自陣の地上砲火が炸裂する中で敵機に喰ひつき果敢な攻撃を展開するのであるが、このドイツ空軍の新しい戰術により無差別爆撃も一と頃のやうな効果はなく漸くその猛威を封殺されようとしてゐる

狙ひは民心の動搖

この米英の非人道極まる都市爆撃の目的が、どこにあるか、これについて考へてみると數年前わが國が長驅重慶爆撃を敢行した際わが空軍が重慶の軍事施設に正確な爆撃を加へてゐるにも拘らず米英は重慶を非武裝都市と稱しわが國を非人道呼ばはりしたことがある、爆撃の目標を選定する場合はまづ第一に軍事施設の爆砕を目標とし次ぎが軍事資材、生産施設の破壊、輸送機關其他第一線の戰力を直接増強するもの〻潰滅に向けられ、第三に純然たる政略目標を選ぶものであるが、しかるに米英はわが國を非人道呼ばはりしておきながら政略を目標にかつての毒ガス戰以上に暴虐非道な爆撃をさせてゐる、之は米英のあくなき暴虐性を物語るものでわが武士道では理解出來ない、實に非人道的なやり方といはざるを得ない、この爆撃の究極の目標はその都市を根柢より破壊し銃後の國民をして住むに家なく食ふに糧なき状態に陥らしめて民心を動搖させ厭戰思想を起させて國民の戰意を喪失させてしまふ、つまり空襲の威力によつて思想謀略を行ひ國民の戰意を全く喪失させるのである



伊太利降伏の眞因

イタリヤが降伏したのもこの思想謀略に負けて國民が戰爭意識を失したことが大きな原因をなしてゐる、近代の戰爭においては敵機を絶對に寄せつけない完全な都市防禦は困難である、防禦陣の高射砲が進歩すればまた攻撃の飛行機も發達する、つまり攻撃と防禦の關係は互ひに優越を競ひ合つてしかも瞬時も停止することなく進歩發達するものでしたがつていつの場合にも都市防空の完全といふことは期し得られなく都市にとつては空襲後の復舊計畫が極めて重要で常に萬全の復舊計畫を樹立しておかねばならない、しかるにイタリヤは開戰三年後にしていまだ主要都市に本格的な防空壕の施設がなく防空指揮組織にも缺陥があつた、大體イタリヤの建物はその殆どが石造の高層建築であつて鐵筋コンクリート建は極めて少い、石造の建物は防空には脆弱性を持ち爆風のため眞ん中から崩壞し勝ちである、また負傷者の救護資料にも缺けてゐたし消火施設も十分でなかつた、イタリヤではこの脆弱性を補強するため種々努力してゐたがまだ十分に徹底してゐなかつた、その上ラテン民族の特有性として夜の歡樂と生活の安逸を求め人口は都市に集中して行き防空訓練もやらなければ防空に對する知識も甚だ幼稚で民衆は決戰段階にありながら、放任されてゐた状態であつた、かうした物質的方面からの缺陥と與にイタリヤは精神的にも思想謀略に乘ぜられる素地をもつてゐた、ナチ革命は徹底したユダヤ排撃にその特徴があるがファッショ革命はユダヤをそのまゝ抱き込んでゐる、その爲決戰下においてもフリーメーソン運動が依然たる根を張つてゐたが、これらを根幹として空爆が直接の誘引となりイタリヤは遂に米英の謀略に陷ちて戰爭意識を喪失、明日の爆撃から免れようとする厭戰思想が瀰漫して遂に輝かしい樞軸側の積極的援助にも拘らず國を世界に賣したあのバドリオの歴史的悲劇を生んだのである

完全制空は不可能

このイタリヤに對する思想謀略の成功に味をしめた米英は必ず東亞にも同樣手段でやつて來るものと考へなければならない、そこで半島にゐるものとしては之に勝ち拔くためには如何なる心構へが必要であるかといふに今日交戰各國はその國土の防衞に死物狂ひの状態である、飛行機、高射砲、氣球などあらゆる兵器を動員してゐるがそれでゐてイギリスは獨空軍の爆撃ですでに三百萬戸の家を失ひドイツも相當の損害を受けてゐる、之は積極的軍防空にも限度があり制空權は制海權と違ひ瞬間的なものであつて大體確保してあつてもある瞬間は敵に渡さなければならぬことがあるからだ、しかし半島は今日まで熾烈な決戰下にも拘らず、安穏なその日〳〵を送つて來て、遂き第一線に敵機が集結するや直ちに之を敵基地に襲ひ完膚なきまでに叩きつけて敵機を爆撃圏外に壓退してしまつてゐるからであつてこの點は半島は爆撃下に喘ぐ歐洲の各交戰國に比較して實に恵まれてをり、有難き皇威に心から感謝しなければならない、しかし決戰が深刻化するにつれて航空機はもちろん、之に附隨する各兵器が文字通り日進月歩の進歩發達を遂げてゐる、之を考へると今き半島もまた空襲を覺悟しこれに備へる萬全の心構へを整へておくことが必要である

思想體制の強化

防空の要素には防火、消防、待避、耐彈、偽裝、燈火管制、救護、その他各種の事項はあるが、根本は一に國民全體の思想體制の確立にかゝつてゐるのだ、國民全體が如何なる戰局に立つても敢然戰ひ拔くといふ強烈な精神に徹底してこそはじめて近代戰爭における勝利があるのであるが同時に勝ち誇る勝利の五分間前には堅確ならざる精神の者には負けたと思はれるほど苦しい状態がやつて來るものである、しかして自分の状態が苦しい時には敵はそれ以上に苦しんでゐるのであつてこの苦しさに屈せず飽くまで勝利を獲得しなければならない、今日交戰各國はいづれも男でなければならぬ仕事まで女がやり男は武器をとつて起ち特に米英ソなどでは女の軍隊を組織してゐるほど戰爭遂行のために苦しみぬいてゐるのだ、世界を指導するわが國の國民としてはこの際交戰各國の状態と比べてみて奮起しなければならぬところは決然と奮起すべきで、今に至つてもまだ配給がどうとか、かうとか不平を並べるやうな者があるとすればそれは無學文盲世界の情勢を知らぬ者であり世界の指導國日本の國民としての要件に缺けるものであるといはねばならない、要するに最近の米英は空襲によつてその都市の施設を破壊掩抑するといふばかりでなく、それによつて人心を動搖させ治安を攪亂する、そして戰爭意識を喪失させ戰爭を斷念させるといふ點に目標をおいてゐるので、わが半島としても一方において防空施設を完備し爆撃による被害局限の處置を十分に講じておくと共に一方においては非道極まる爆撃を利用してわが國民生活を攪亂に陥れんとする敵の思想謀略に陥へ堅確な勝利の精神に徹底しなければならない、聖戰の決戰下における空襲對策としてはこゝまで深く掘下げてしかして萬全の對策を確立しておくことが絶對必要である

魂の錬成殿堂竣工
總督も臨席、きのふ道場開き

龍山總督官邸跡の總督府指導者錬成所内に建設中であつた錬成道場がこのほど竣工、この道場開き式を廿五日午後一時半から木の香も新しい同道場で執り行つた、小磯總督、田中政務總監、丹下總務局長以下各局長、錬成所長竈原中將、大塚大佐、額賀錬成課長、牛島少將、朝鮮神宮宮司らが參列、降神の儀より始まつた式は獻饌、祝詞があつて竈原所長、小磯總督、田中總監、上瀧總務局長の順で修祓をなし行ひ撤饌して嚴かな式をとぢた、錬成所内の西手、鬱蒼たる松林に圍まれたこの錬道場は約二萬圓の費用をかけた朝鮮カラ松木道建の神々しいりつぱなもので、早速廿六日から始まる中等學校長錬成から使用、決戰下の徹底修錬道成がこゝにつまれる【寫眞＝總督府指導者錬成所錬道場開き】

抹茶 煎茶 茶道具 京城本町入口 漢川茶舗

濟南見學團來城

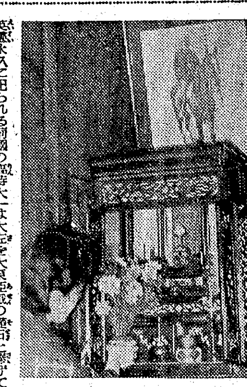
在濟南半島出身者を以て組織する親善團體濟南協和會の十八年度朝鮮見學團（團長安田彦次郎氏）一行九名は、定州、水豐、平壤、咸興、興南、元山、安邊、外金剛を視察、廿四日京城着、廿五日朝鮮神宮參拜、本府訪問、鐘紡女學校訓練所を見學、一行は廿六日志願兵訓練所を視察、總地拔除に參拜、勤勞奉仕を行ひ、南鮮各地を視察する

朝鮮みやげ バカチ工藝品 本町入口 大和村

新祭神の遺族を訪ねて

秋の御楯と戰場の塵に出で立ち身を鴻毛の輕きに比して奮戰敢鬪、赫々の武勳を樹てゝ悔しくも護國の華と散つた半島縁りの忠魂川崎市助陸軍大佐以下陸海軍將兵、通計六十二柱は秋の靖國神社臨時大祭に新祭神として合祀されるわが兄、わが父、わが夫と散りし忠魂の遺烈を銃後に受け繼いで雄々しく立ち振舞つたその〝戰の人〟に開れて社頭對面が許される感激はいかばかりか、銃後は遺家族敬護の實めを果すと共に感激を頒つためこゝに忠勳萬古に輝く遺族の胸中を聴く——

心は馳す靖國の杜
虔しく語る川崎大佐の未亡人



英靈永久に祀られる靖國の臨時大祭を間近に控へ、全國津々浦々の遺族達の心ははや櫻紅葉に映ゆる靖國の御社に馳せてその胸は感激に打ちふるふとき、此清秋新に合祀さるゝ忝けなさに感泣してゐる故陸軍大佐川崎市助氏未亡人操さん（四）を鍾路區苑南町一二七の自宅に訪へば夫人は佛壇の新しい秋の草花を手向け、線香を燻げて夾の間に現はれたのであるが、夫人は大佐を大東亞戰の礎石と嫁げてからは繊弱い女の手に男にも勝る強さを見せて長女美智子さん（一七）長男賢彦君（一六）＝城東中學三年＝の教育に心魂を傾け、ひたすら子供の成功を祈つてゐるのである、故大佐は生來無口で一度正しいと思つたら百萬人といへども我れ往かむの人であつたといふ〝重大時局下、こんな有難い思召に與かり只もつたいないと存じます〟とつゝましく社頭對面の喜びを次のやうに語るのであつた

主人は昭和十六年七月北支の若城縣戰線で戰死しました、さほど立派な働きも出來なかつたのでお國に相濟まんやうな氣がしますのに、社頭對面までもさせていたゞくやうになつたことの有難さに胸がつまります、出征しますとき主人は子供のことは頼むよ、といつて出征したのですが、このたびの社頭對面では子供二人は約束通り立派に育てゝ來ましたことを申し上げ、向このさき決戰日本のためお役に立たせますとお誓ひ申さうと存じてをります【寫眞＝遺族川崎ミサヲさんと川崎大佐】

感激で胸一杯
山本大尉の母堂は語る

靖國の秋季大祭に社頭對面を許されることになつてゐる故山本齢彦大尉の母堂くめさん（六〇）を京城府鍾路區樓府町九一の自宅に訪へば感激にむせびながらその感激を次のやうに語る

『なんと言ひを申上げてよいかたゞ感激に胸がいつぱいで御座います、主人もこのことを地下で喜んでくれることゝ思ひます、齢彦は昭和十四年北支戰線に出征、黄疸症中に惜しくも發疹腸チフスにやられて東京第二陸軍病院に護送され十六年の春遂に死んだのでありますが、最期が迫りましたとき、軍服に身を固めて恭しく宮城遙拜を行つて軍務中責務を果さずに誠に申譯ございませんと申し上げ息を引取つたので御座いますが、このたび合祀されることゝなりましたのをどんなにか感泣してゐることと思はれます、もう少し生きて第一線の華々しい働きを立てゝ貰ひたかつたのですが、齢彦もそれが心殘りだつたと思ひます、それにこの度の合祀、全く聖恩の忝けなさに感泣のほか御座いません【寫眞＝山本大尉】

大の孝行者
椿兵長の母堂談

支那事變勃發して間もなく北支各地を轉戰、金鵄勳章功七級を拜受し赫々たる武勳を樹てた上名譽の戰死を遂げた京城龍山區三坂通三五三ノ三、故椿百藏兵長の遺族を訪れると父富次郎は役所に出て不在、母モトさんが留守をまもり此度の光榮を知つて一人息子を御國に捧げた軍國の母らしくつつましやかな中にも喜びをかくし得ず次の如く語つた

龍中を卒業して士官學校に進み卒へて出征しましたが、氣だてがやさしく私達にも孝行息子であつたと同様に御國の爲めにも立派に盡してくれたと思ひます、戰死した後、手帳の一隅に認めた和歌〝皇恩のあつきをしるや、せめおもくいのちもみをもさゝげまつらむ〟の一首が、遺骨と共に私達の手に入りました、倅の魂が靖國の奥深く神としづまる感激は申しやうも御座いません【寫眞＝椿兵長】

洵に勿體ないと
多くを語らぬ林中尉の嚴父

世界の耳目を聳動しつゝ疾風迅雷昭和十四年冬、南寧攻略戰に參加打續き砲煙彈雨のなか、各地を轉戰、翌年の正月、〇〇高地攻撃に小隊長として率先突入、七生報國の鬼軍魂を遺憾なく發揮して敵陣に散つた林幸二歩兵中尉の自宅、京城府新堂町二一一を訪へば、一人ツ子を御國に捧げ、靖國神社の社頭對面を目睫に控へた嚴兆氏は、神しくも掲げられた忠魂の肖像をまへに、かつて日露の役、乃木軍に從つた古強者の風貌で『靖國に祀られるなど洵に有難いことです』と多くを語らぬ、この雄々しくも寂しき軍國の父の胸中、さこそと偲ばれて瞬の迫るのを感じた

『幸二は親思ひのやさしい子で水原高農在學中、ラグビー競技の練習のとき、負傷して二、三日入院治療をうけたが、親が心配するとて、遂にこれを隠して知らせなかつた、出征のときは、私は内地に出張中だつたもので見送れなかつたのですが一時停戰があつたと見えて、ひよつこり大連の姉の所へ姿を現したといふ報があつたので大連へ駈けつけました、立派な長靴をはいてゐるので〝どこから買つたか〟と尋ねると〝いや〇〇戰線で敵が逃げるとき棄てたので僕がはいた〟と誇らしげに語つたのが、あれと最後の別れでした』【寫眞＝林中尉】

倅もさぞ本望
影山兵曹の母堂

晴れの社頭對面に選ばれた靈の遺族の一人で、昭和十六年初冬南方前線のウエーキ島で護國の鎮と散つた故影山清海軍三等機關兵曹の母堂きよのさん（五）は東大門區新設町三八〇軍人遺族住宅で社頭對面の感激を次のやうに語る

『洵に靖國の社で對面が出來ますことはなによりも有難いことでございます、清も地下で感泣致してゐることでございませう〝僕は絶對に生きては歸らない〟と常に口癖のやうに云つてをりましたがお國に身を捧げ、靖國の神社に合祀されることになつたのは本人にとつて本望であり、私達一家にとつても一門の譽れなので御座います』【寫眞＝影山兵曹】

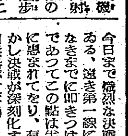
老軀に鞭うつ
長島龜喜氏

昭和十三年五月上海上陸作戰に加はり、引續いて中、南支の第一線で活躍、同年十二月海南島海略戰で無念にも病に斃れた故長島正郎衛生上等兵の遺族父龜喜氏を龍山區三坂通一四三に訪れ靖國神社に合祀の榮を得た喜びの報をもたらせば次の如く語つた

『感激の他はありませんいづれ社頭の對面を許されませうが、急にそれが待ち遠しくなりました、正郎はおつ〻り者でしたが、充分やつてくれたと思ひます、私もこの感激をしつかと胸に老軀に鞭うつて國家にお盡ししたい決意です』【寫眞＝長島上等兵】

地下の倅も感泣
西村伍長實家の感激

秋色濃き九段の杜深く靖國の神と祀られて新に合祀される故陸軍伍長西村正虎氏の實家京城龍山區元町二ノ九西村貞之助氏方にその報をもたらせば家には父貞之助さん（五）と母川子さん（五）の二人だけが故正虎氏亡きあとを雄々しく働いてゐる、一人息子の正虎氏は龍中から城大に進み、こゝを卒業、運動は水泳をやり小學校から大學を出るまで學校を缺席したことがないほど強健な體力であつたといふ、城大を出ると朝鮮運送會社庶務課に勤務してゐたが、その明朗活潑な性格は同僚をはじめ周囲の人から親しまれてゐた、支那事變が始まるや昭和十四年十月勇躍出征、北支に轉戰して不滅の武勳を打ち樹て同十六年一月襄城附近の戰鬪に參加中惜しくも戰病死したのであつた、今日の靖國神社合祀の榮に浴す感激に顔打ちふるはせて父貞之助さんは奥の間に飾つた軍服姿の故正虎氏の前で〝家内の榮譽これに過ぐるものはありません〟と語り出す

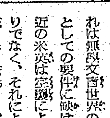


まだ公報には接しては居りませんが、私達はもとより、あれも嘸かし地下で皇恩の辱けなさに感泣してゐることでせう傍の川子さんも聖恩の有難さに涙ぐむ

正虎が出征する間際になつて自分の頭髮を半紙に包み私に默つて差出しました、それから晴れ晴れとした面持ちで征きましたが……、すでに征く前に死は覺悟してゐました、たゞあれの心殘りは立派な働きもせず戰病死したことでせう、いづれ社頭對面を致しましたら私は遺族として恥ぢることのないだけの心構へを皆ひたいと思つてゐます【寫眞＝西村伍長】

聖恩に感激
金子哲さん

靖國の聖域に新に合祀されて神鎭まる本紙々員故金子臨一君の遺族京城府龍山區三坂通一三三ノ一九に母哲さんを訪れるとその感激を次の如く語つた



『戰病死だつたのですが聖恩の鴻大無邊に只感激致すばかりです、本人も戰死でなくさぞ殘念だつたでせう、幸ひ弟達が五人ゐて現に次男は出征してをりますし殘く三男も近くお召しにあづかるでせうから兄の志は立派に繼いでくれることと思ひます、私達も遺族として恥ぢない生活をして今後共銃後の御奉公に身を捧げる決心で御座います、昭和十五年十月長男が戰病死する二ケ月前に亡くなつた父もこの有難さに地下の倅と共に感泣しあつてゐることでせう』【寫眞＝金子臨一氏】

大分縣の水害

【大分電話】（廿五日午前十時發表）大分縣下の被害次の如し

死者二十五、負傷者九三、行方不明七八、水田浸水一四、五三六、畑浸水二、一六四、家屋浸水一六、四六七、〇〇一〇、八〇二

身延山久遠寺法主

【身延電話】日蓮宗管長身延山久遠寺法主望月日謙師は廿四日午後五時同山において遷化した、享年七十九、葬儀は廿八日午後二時同山において密葬を行ひ、十月廿三日同山において本山葬を行ふ

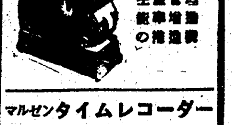
話題特急

☆……津田宣傳部長を先頭に男女の職員が大きく口を開いて〝みたみわれ〟の國民歌を唄ふ、莊嚴なる音律が白堊殿內の總力聯盟事務局から秋の大空に流れ出る

☆……大いに歌ひ、大いに叫んで戰ふ士氣を昂揚せんとする第二回國民歌唱運動が開かれるとなり、この指導者、大場勇之助、玄濟明氏らが廿六日から地方へ指導に出かけるに先立ち廿五日午後一時から聯盟事務局職員に國民歌指導の小手調べをやつた

☆……教へる人も敎はれる人も發哮か、腹の底から大きい聲を出して健全な國民歌に魂を鍛へた

ねつとせきには 美味 咳源 お茶でのむとよくキキます （各地甲子會薬局賣店に有） 要價 三〇・五〇・一〇〇 總代理店 大阪市道修町三丁目 株式會社 中西武商店 東京市室町 神戸市南仲町

マルゼンタイムスタンプ

生産増強 事務増進 の能率機
マルゼンタイムレコーダー
マルゼン計算機
●詳細型錄呈上●
京城本町二 丸善 東京日本橋

鳩山寛提琴獨奏會
提琴界の天才 伴奏 黒川諶
9月29日（水）夜七時 於 府民館
主催 音樂興亞會 後援 朝鮮音樂協會洋樂部
會員券 前賣場所 本町三越 鍾路和信

月やく とゞこうりお困りの方や御心配の人 中尾本家

京城辯護士會 無料法律相談案内
當辯護士會ニ無料法律相談部ヲ設ケ左記ニ依リ民、刑事其他一切ノ法律問題ニ付キ質疑ニ應ズ
一、日時 毎週土曜午後一時ヨリ五時迄
一、場所 京城府南大門通三、四丁目町 會事務所（龍山税務署入口）

電氣通信機一般 擴聲裝置 山鑛・工場・學校 防空指令用各種 各種無線機 修理部アリ 朝鮮通信機製作所 京城府鍾路五ノ一 電話光化門⑤四一〇〇番

謹告
弊社水原出張所儀開設以來格別ノ御愛顧ヲ辱フシ御蔭ヲ以テ逐次業務進展罷在候處今般時局ノ大勢ニ從ヒ來ル九月三十日限リ閉鎖致ス事ト相成候ニ就テハ從來ノ御引立ヲ拜謝シ併而此段謹告仕候 敬具
昭和十八年九月二十六日 京城府旭町二ノ七番地 株式會社 弘電社朝鮮支社

東洋拓殖債券繰上償還公告 東洋拓殖株式會社

工員緊急募集 求人者 就業地 募集人員 應募資格 應募職種 待遇 銓衡方法 宿舍 赴任月日 旅費 昭和十八年九月 海州職業紹介所

解雇廣告 末永宰弘 北川俊一

ゲリゾン錠 アルバジル姉妹製品 化膿症に 山之内スルファミン劑 中耳炎 扁桃腺炎 眼瞼炎 齒槽膿瘍 外傷化膿 山之内製藥

尋人 大田用達社 細王プリント社 女 毎月 三三丸 天地眼出張 大鑑定 御成集會所

城南映畫劇場 27日より 榎本健一主演 エノケンの江戸ッ子三太 蛟竜ノ鈴 日活京都大衆興味篇！

威勢よくノサれた！ エノケンが顔をひねつて！ さて！その奇抜な仇討…

朝日座 明二十七日より四日間 晝夜二回 ロッパ ラッパ 佐丸の實演 爆笑漫才陣

職業と職場が眼目
"國民登錄"に古市府尹が注意

決戰下人的動員計畫のあらゆる資材となる青壯年國民登錄の完璧を期するやう古市府尹は廿五日次のやうな談話を發表して、府民の注意を促した

申告票を記載するには、まづ用紙裏面の「記載心得」を再三熟讀して最初から間違のないやう記載して貰ひたい、殊に職業欄と就業場所欄の記載はやゝもすれば誤り易いのであるが、この二欄が本申告の眼目とする所であり記載心得或は記入例によつても、記入法が解らぬ場合は町聯盟の組長などに相談のうへ記載して頂きたい、なほ申告票を書き損じないための要領はまづ切取線から左側の申告證への方へ記載し書き損つた場合は正しく線を引いて訂正し誤のない記載をしてから右側の申告票へ浄書するやうにすればよい、かつ本年からは使用者氏名欄に使用主の印を押捺せねばならぬことになつてゐる、このやうにして申告を終へた場合は證への方へ必ず調査員の認印と受領印を貰つて一年間必ず保管せねばならぬ、若しこの受領印のある證を紛失したりした場合は申告をしなかつた者としての取扱を受ける虞がある、申告票證へは必要ある毎に色々なことで求められることがあるし、また申告の有無を各戸に來て檢べることもあるし、また配給票と照合せ査察をする場合のあることも考へられる、申告の期日は法令には十日までとなつてゐるが、調査員は内容の審査をするので十日以前に「何日提出するやう」と指示をうける筈であるが、調査員の指定した期日までに必ず提出すべきである、申告票は直接府廳へ差出す人もあるが、これは必ず調査員に提出すべきで、なほ調査員は申告事項を絶對に他へ洩らさぬことになつてゐる

お米の持ち込み
永登浦署が取締强化

陸民の自覺と當局の徹底的取締によつて永登浦署内には幽靈人口が影を潜め配給の受給者は正確な數字を保つやうになつたが、秋の收穫期ともなれば田舍から米を持込むやうなことが多く、殆ど鐵道便を利用するので永登浦署では今年の秋こそ一人の密搬入者も出すまいと早くも鐵壁の陣を敷いてゐる即ち署員は勿論、駐在所、派出所員までが動員、京釜、京仁兩線の各驛をはじめ自動車停留所で一齊打的に一齊檢索を行ひ、取締を强化することになつた

養正校の滑空訓練

戰ふ學徒から荒鷲につゞかんと、大空に鍛へてゐる養正中學では夜來聖戰記念滑空機性能研究會に滑空訓練大會を廿七日午前九時から京城汝矣島飛行場で行ふ、訓練には全校職員、生徒が參加、午前七時半鷺梁津に集結してこれより行軍を起して飛行場に到り國民儀禮、太原校長挨拶、訓練上の諸注意、一二年生の模型機滑空、午後は三、四、五年生の滑空訓練を行ひ、大空へ飛び立つ日に備へて鍛へる

勤勞者壯行會

決戰下、雄々しく産業戰線に振り立つ本府斡旋内地移住工場勞務者に對する壯行會は廿七日午前八時廿分から朝鮮中央基督教青年會館で道民多數出席の下に擧行する

棉の供出へ
面長ら打合せ

【坡州】十五萬斤出荷目標の割當はいよいよ來る十月一日より收穫が開始されるので郡ではこの目標を是が非でも達成する爲廿三日面長及び係職員を召集の上稻山郡守統裁の下に午前十一時より坡山公會堂に於て面長會議を開催した先づ森山郡守より時局下棉花の重要性と各面職員が生産者の理解の下に割當數量を必ず供出させるやうにとの訓示があつて各面長より各々の方針を語り午後三時散會した

鹽漬蝦公價改正

京畿道では廿五日附で鹽漬蝦の最高販賣價格を左の通り改正即日施行した

▲生産者販賣價格（海岸地帶）十一圓五錢（その他）十一圓廿五錢▲卸賣（海岸地帶）十一圓六十錢（その他）十一圓八十錢▲小賣（海岸地帶）十三圓（その他）十三圓五十錢

古材の活用
邑聯が徹底

【素砂】諸産業戰線の建設の土台ともいへる木材の需要は著しく增加してゐるが、これが重點産業への優先使用と建材の適正使用の合理化を期して中央當局では凡ゆる機關を通じて強く呼びかけてゐるが素砂邑聯盟でもこれが運動に呼應するため各部落聯盟、愛國班へ不急不用の建築、工事、修理を抑制すると共に古い資材の再生活用、例へば廢家の再生使用とか、古材の綜合使用、又は廢材の處理とかに徹底的新工夫をこらして國家重要資材の消費規正の要望に副ふことゝなつた

『前進する朝鮮』
海外宣傳へ撮影打合せ

戰ふ日本の一翼として前進する朝鮮の逞しく若々しい力の本源を映畫に描いて南方諸地域をはじめ海外諸國への紹介を意圖しかねて總督府情報課では日本映畫社と提携、製作撮影を進行中であつたが、このほど同映畫『前進する朝鮮』の取材方針の決定をみたので軍官民各界人を招き廿五日午後二時から半島ホテル八階の會場でよき作品とするための懇談打合せを行つた

顔觸れは朝鮮軍の厚地大佐、中川大尉、高井嘱託、堂本本府情報課長、津田國民總力宣傳部長、辛島城大教授他の諸氏に内閣情報局對外事業課嘱託野村義雄氏の特別出席あり、各分野からの検討協議を遂げた、なほ當席上野村嘱託は對外宣傳の重要性と『前進する朝鮮』製作の意義について次の如く語つた

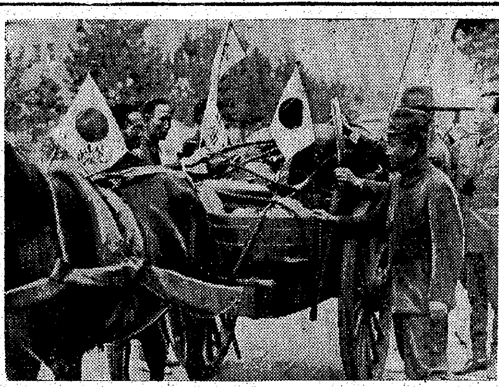
各國に較べて日本の對外宣傳は非常に遅れてゐる、今度の大東亞戰爭以來皇軍の赫々たる戰果が彼等に多大の影響を與へてから世界中の人々は急激に日本を識らうとして居り、勢ひ日本の映畫を見たがつてゐるが、施政僅か卅年の間にかくも輝かしい發展を遂げた朝鮮を紹介することは最も當を得たことゝ思ふ製作上の意圖としては單なる物の羅列を避けあくまで日本精神の透徹によつて成るものだといふ點の強調にある譯だ

兵隊さんを慰める
本社主催の藝能大會

朝鮮司法保護協會と京城各區司法保護委員會では司法保護運動を廣く普及するとともに皇軍を慰問するため本社と提携新の後援を得て、廿七、八の兩日に亘つて府民館で東都一流藝能大會を開くことになつた出演者は東都一流の藝能家小嶋、花柳徳兵衞、三遊亭、圓歌、田山勝などの一行で浪花節、落語、舞踊、漫談などの豪華版で皇軍將兵を招待してねぎらひ、夜は午後六時半から一般に公開することになつた

素砂の秋祭

【素砂】二萬六千素砂邑民を加護する素砂神祠の秋祭は來る廿八日午前十一時から同神祠大前に於て郡邑官民氏子總代、氏子參席裡に執り行ふ



馬車に滿載の金屬類
米英撃滅へ晴の出陣

決戰の第一線に斷を實施と京城東部宿屋組合では同組合員五十三名が夫々自家の機の奥、台所の隅と最後の一片一器をも見逃さじと捜し出した黄銅〇〇瓩、古鐵〇〇〇瓩を取纏め廿五日馬車に滿載して組合長安福建氏が代表して來社、海軍へ獻納の手續きをとつた【寫眞は京城東部宿屋組合の獻納】

かうしては居られない
自發的に五分の一へ統合
カフヱーバー

決戰生活の大幅的切替へが要請されてゐるとき、鐘路和洋食組合では中野組合長の音頭で先般來女給の徹底的縮小を圖り、戰ふ國民の眞の娛樂機關に振替へつゝあるが、さらに組合員は自發的に統合營業を打合せ現在百餘軒のカフエーやバー業を廿軒に縮小することとなり、廿五日その最後的な組合員打合會を開催、近くこれが實施をなすことゝなつた

これによると近來、客足の低調と酒類配給の制限による業者側の收入減少に依り業者の自發的廢業または轉業の傾向が濃厚であるので組合側としてもかねてから業者の統合營業を實施計畫したもので決戰娛樂機關への決斷に多大の期待がかけられてゐる

記念品代を獻金 京城府龍山區京町では廿四日町聯主催の注水競技大會を行つたが、第三組で優勝した第十四班では班長小林克生氏が代表して記念品代として贈與された金十圓を陸軍國防獻金として廿五日本社に寄託した

賞金を獻金 去る廿四日本町二丁目第三組で猛烈に行はれた注水競技會で優勝した殊勲の第一班員十名代表前川孫郎氏は賞金六十圓をそつくり國防獻金にと二十五日本社へ寄託した

女子醫專卒業式 京城女子醫學專門學校第二回卒業證書授與式は卅日午前十時から同校講堂で擧行する

決戰下のお醫者
法外の利得とはもつてのほか

永登浦區は人口十二萬八千に達し工都として逞しい發展を見せてゐるので日毎に人口が增加しつゝあるにも拘らず、醫療機關は極めて貧弱で開業醫が僅か十名内外に過ぎない

このためか、最近無免許醫が擡頭し黑石町一九一徐壽成の如きは土を丸めて天下の淋病藥だと詐稱して賣り捌いた事實があるほか、堂山町三二七ノ七九岩村將年こと「濟東醫院」といふ看板を揭げて無免醫を營んでゐたのを永登浦署員が摘發、このほど送局した

この外漢藥商人も藥材の入手難を口實に法外の不正利得を貪る傾向があると共に、某外科醫の如きは僅か一日分の散藥を二、三日分だと詐稱するなど神聖なるべき醫界に汚點を見せてゐるので永登浦署經濟係ではこれらの不正醫を一掃すべく目下内査の手を延ばし嚴正に乘り出すことになつた

新著片信
日鮮同祖論
金澤庄三郎博士著
瀧馬敏

日本内地と朝鮮とは民族としては同じ祖先を持つものであるとする金澤庄三郎博士の主張を、その言語、習俗を引例し、歴史諸書の比較の上に立脚して説きあかさうと試みたのが本書である、昭和四年にこの書が成つてゐるのを思ふとき著者の熱情と氣魄を感じることが出來る

これを歴史的に見ても、人類學上から論證立てゝも、日本内地と朝鮮の人達が同じ祖先を持ちその文明をわかち合ひ、相携へて今日にまで發展して來たことを否む理由と學説はあり得ないであらう、それなればこそ、日本と朝鮮は東亞の指導者としての資格と榮譽に於て完全に一つであり得た、しかし、日鮮同祖であるといふ斷定には、さういふ部分が多いと云ふ斷り書き的なものを必要とすること、論ずるまでもない

金澤博士は、民族の移動といふ點をとりあげ、神代史の一節を引例し、地名と上古史の研究をあてはめ、更に地名、人名等に關する日鮮語の比較にまで及んで、その所説に明確なる裏づけをなしてゐる博士の知識が非常にひろく、膨しい古典、學説がその所説を決定的なものとするためにあげられてゐるので、その點だけでも價値ある研究が完成されたものだといふことはいふまでもない、博士はこの朝鮮文化と一衣帶水を隔てゝ相對してゐるのが筑紫の島、即ち九州地方であつて、仲哀天皇の御紀に向津國（むかつくに）とあるのは海の向うに相對する國の意味で、朝鮮のことであるといひ、實に九州はその地理上から韓漢の文明に接觸する機會が多く、近畿地方より遥に開化の程度が高かつた、と當時の朝鮮の文明國であつた點を力說し、同祖の日本が、九州から漸次にひらけて行つたのをいつてゐる

九州から出雲、丹後地方、若狹地方と、海をへだてゝ相對した地方ではおたがひに早くから交通があつたことは、他の文献によつても明かにされてゐるし言語上のつながりがあり、住と衣との上にもかゝはりがあるのも、また今日では研究の結果よくわかつてゐる、殊に、その容貌の類似點なども、人類學者の指摘してゐるところで金澤博士は、それらにも及んで、自己の説のみでなく、あらゆる引例によつて斷定しようとしてゐるのであるところに本書の強さと正確さがある、本書を讀んで、その遠き源を知り、半島の人達が新しき紐帶を押し立てゝる上に於て内地の人々と一體となり、よく理想を實現するのに自信と誇を持つことが出來たら、この本の出版された使命が達せられるであらう（定價三圓、東京都世田谷區北澤町五ノ六二一汎東洋社發行）

文化社會學
藏内數太著
秋葉隆

九州帝國大學教授藏内數太君の新著『文化社會學』はその副題名を『日本の社會と文化』と銘打つてゐるだけに、多分に日本的特色を有つ社會學界最近の異色ある力作として專門家の間に仲々評判がよいやうである、君は大正九年に東大の社會學科を出て文部省に入り得意の外國語と卓越せる識見とを見込まれて、歐洲の教育制度の調査上、普通の行政官などの手にあへぬ資料の讀解などをしてゐた頃から、マックスシエーラーの文化社會學に興味を有ち、その後九州帝大に迎へられて社會學講座の擔任教授となるや專らこの方面の研究をしてゐたやうである

しかし英獨佛伊等の外國語だけが君の社會學の糧ではなく、岡山在の舊家に生れて父祖の漢學國學の傳統を受け繼ぐと同時に恩師建部遯吾先生の國士的風格にも共鳴する所少くなく、常に日本的な社會學の建設に努力して來たのであつて、君の本領は明かにそこにあり、新著『文化社會學』は實に君がこの多年の研鑽の成果を初めて世に問うたものである

本書は一、個人と社會、二、民共同社會、三、自然と社會、四、國土、五、社會と文化、六、國民文化、七、知識社會學の問題、八、宗教社會學の問題、九、藝術社會學の問題、一〇、教育社會學の問題、一一、文化交流の理論の諸章から成り、就中第四章國土と第六章國民文化の中に展開されてゐる日本の社會と文化の考察が光つてゐて、文章も最も生彩がある、尚附錄として一、論爭と社會學、二、周易の社會學説、三、連句の社會學的考察と題する三論文を收めてあるが、これも亦極めて異色ある好文字で吾々の身近の文化、吾々の文化の考察に革新を示唆するものであり、一般讀書人にとつて興味ある讀物であると思ふ（筆者は城大法文學部教授）（昭和十八年三月東京、巖風館發行、四五六頁定價四圓八十錢）

ラジオ 26日

朝 ▲六・三〇人生二十五年 陸軍少將松井忠温、朗詠・吉家兄富志他、原國久他▲七・三〇音樂（レコード）▲九・〇〇勝利の記錄―第九十三輯（錄音）▲九・三〇（大）管絃樂 大阪放送交響樂團▲一〇・〇〇週間錄音國際放送ベルリンより

晝 ▲〇・三〇（大）オルガン奏 （大邱を除く）中瀬古和（大）合唱（大邱を除く）京都合唱報國團、ピアノ獨奏と朗誦（大邱）1ピアノ獨奏 時任田鶴子他2朗誦イ、大君のためには他秦野美智子他▲一・〇〇（大）初番『敵討走馬燈』―梁十郎捕物控より―阪東壽三郎、五本の指―盼香▲一・三〇（城）京城競馬場より中繼 戰士慰安の午後―移動演劇聯盟（芝浦翁國民學校講堂より中繼）▲二・三〇（城）京城競馬實況―京城競馬場より中繼

夜 ▲六・〇〇少國民の時間、シンブン『少年鐵道隊』小泉忠他▲六・三〇 琵琶『廣瀬中佐』吉村岳城▲七・二〇大東亞に叫ぶ 週間職局▲八・〇〇皆さん元氣で丸山章治、滿夕起子、高峰三枝子、小杉勇他▲九・〇〇（城）愛唱合唱とピアノ獨奏、一、獨唱、イ、愛國の花他高山英喜、二、ピアノ獨奏『ピアノ協奏曲』金啓福、三、合唱みたみわれ他 梨專合唱團（城）通譯（鮮語）梁一光

椰子（やし） 【69】
海野十三（作） 村上松次郎（繪）

市民登錄（七）

本部は、ひと目で分つた。

なるほど諸股のいつたとほり、豪壯の邸を擴大したやうな建物であつた。

だが、それと違ふところは、やはり天井が高いことであつた。それは出雲の大社のやうに太い柱を埋めてあつた。この土地なればこそ得られる巨木の柱である。

三階建ではあるが、實に堂々たるものである。どの階のどの部屋にも、蔀のやうな戸がついてゐて、これが外部へむけて庇のやうに擧げられてゐる。その下には赤く縁をとつた白いカーテンが眩しく光つてゐる。

大玄關の階段をあがると、そこは大廣間であつた。淡色の麗しい緞毯がしきつめられ、その上に赤く塗つた籐椅子と卓子とが整然と置いてあつた。客だか、所員だかしらないが、大勢が集つて、なにごとか熱心に話をしてゐる。

（どこが受附だらうか）

と、加太郎が入口にためらつてゐると、

「川田さんで いらつしやいますね」

と、聲をかけた者がある。きちんとした服のパプア嬢の事務員であつた。

「はい。さうです」

といふと、

「さつきから曾根さんにいひつかつて、お待ちしてゐました。どうぞこちらへ」

と先に立つ。なかなかきびきびした動きを見せるのに、加太郎は感心した。色は黒いが、頭脳ばかりはなものだ。野蠻人だと考へてゐるのは大きな誤りであつた。さう思はれてゐたのは前に永い間この土地を領有してゐた白人どもが自身の安全のため、ことさらにパプアたちを教育もせず文化もあたへず職能も認めず、未開人のままで放つて置いたのである。この土地を日本が領有するやうになつてからは、いはゆる八紘一宇の精神により彼らパプアもはじめて人間らしく取扱はれ、教育されたのである。その結果、かくのとほりパプアたちは實に優秀な民族であることが明らかにされるに至つた。事實、この溫和な樂園の國に、最も適した人間はパプアであり、彼らは今やパプアの郷土を建設するのに一生けんめいであり、そして大きな力を揃つてゐるのである。今日ほど彼らにとつて大きな希望に胸を膨らせてゐる時はない。それで豐かな感じにあふれてゐる。

加太郎は曾根の事務室に案内されてはひつた。曾根は、飛行艇の中で見たよりは一層豪華な感じをしてゐた。天國のやうな、この土地で、幸福を自分ひとりに享受してゐるやうに見える。その要因は、もちろん鉄の一件にあることと加太郎は想像した。

事務的な口調で、曾根は加太郎の在留について手續きをどんどん運んでいつた。

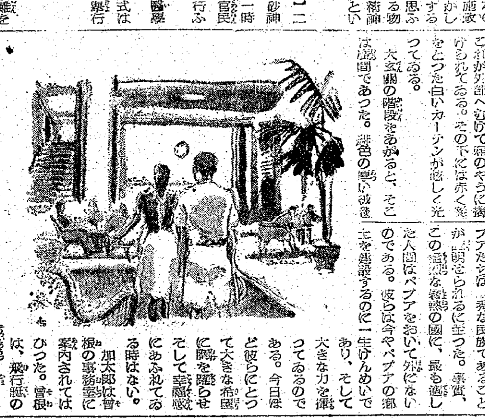
加太郎はここにりつぱにタラセア地區市民として登録された。

『郵便局住宅區の雜役夫として働いてもらふ。明後日からでよい』

加太郎の仕事が決められた。

その外、日本人としての心がまへや服務規定や給料のことなど一通り説明があつて、それで話は終つた。椰子の實の話が出るかと思つたが、曾根はそのことに一言も觸れなかつた。最後に彼がいつたのは、これからすぐ健康診斷をうけるやうにといふことだつた。

加太郎の氣持はやうやく落着いた。



大東亞戰爭 完遂途上に在りて國家有爲の人材たらむとする青少年は中學教育を修めよ 諸子の使命重大 ◆獨學で立派に中學卒業出來る!!
創立十四年 國民 中學講義錄 ●卒業期間短縮 ●講義全部改版 十五ケ月卒業 講義月一冊發行 會費一ケ月金一圓八十錢
高等女學講義錄 ◎獨力で高女卒業が出來る!! 卒業一ケ年 會費一ケ月一圓五十錢
財團法人 大日本國民中學會 公民教育會 東京・小石川 振替東京一二〇〇

9月抽籤 貯蓄債券 報國債券 當籤番號（其ノ二）

支拂開始期 10月1日
支拂場所 日本勸業銀行本支店、出張所、代理店及集配郵便局
全當籤番號揭載紙 官報、週報、債券時報號外（番號表中太字ハ四號、括弧内金額ハ割増金）
昭和18年9月 大藏省・日本勸業銀行

戰時貯蓄債券 3 / 戰時貯蓄債券 6 / 割増金（參等）五圓券 五拾錢 / （貳等）參拾五圓 等

[illegible]

京日案内 案内料金（前金） 種別 一件一回税込 一號型（三行）金五拾錢 二號型（五行）金壹圓 三號型（十行）金貳圓 求職一號型 金參拾錢 姓名在社の御用は午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

病院 醫院又は病院建物を譲り受く 京城府内中央部 電光二五七七
賣家 上往十里町四〇八
下宿 世話して下さい 京城府
洋服 國一洋服店
貸間
黃海道 正明堂へ
ガレンタ 正明堂へ
印刷 一切格安 正明堂へ
看護婦
求職
醫師 同生醫院
讓物 ピンポン臺
樂器 ピアノ、オルガン、バイオリン其他中古樂器
貸家
看護婦
求職 姓名在社六號
借家求む
男女出張所長 採用
閑靜なる
製藥見習工募集
產婆、看護婦採用
交換手至急採用
土地求む
膽寫
交換手採用
タイピスト至急求む
日本炭素工業株式會社
女子舍監採用
大日本紡績工場
女子事務員採用 朝鮮行政學會
女子事務員採用 野間鑛業部

男女工員募集 植村製藥株式會社
賄婦を求む 理研特殊製鐵
產婦人科 醫學博士 森川益夫 森川病院 電話本局②三二二二番
引越荷造 共進組へ 電話光③三〇三四番
內科小兒科 醫學博士 白川寬 白川醫院 京城元町一丁目一〇八（元・平岡醫院跡）電話龍山④1151
運送荷造 赤坂組運送部
內科小兒科 醫學博士 東川晃 電東(5)2526番
古着
耳鼻咽喉科 醫學博士 韓基澤 京城公平町三六 電光671
神經科 醫學博士 服部六郎 醫學博士 明柱完 城北病院
都館
外科 皮膚泌尿科 同仁醫院 鄭進謨 電光2374
ピアノ オルガン
コタツ 簡易工業所
性病 皮膚泌尿 高橋弘

城寶 愛機南へ飛ぶ 日本ニュース
若草劇場 決戰の大空へ 女子青年隊 日本ニュース
京日文化劇場 日本ニュース 朝鮮時報 銃後の臺灣から 白馬を護る
明治座 朝鮮時報 決戰の大空へ
城南劇場 日本ニュース 文化映畫 海を渡る祭禮
中央劇場 朝鮮時報 日本ニュース 愛機南へ飛ぶ 仔馬
和信映畫館 日本ニュース 朝鮮時報 軍馬を護る 白墨
朝日座 酒井雲乃子
桃花劇場 羅美羅歌劇團
喜樂館 日本ニュース 伊能忠敬 變化 男は度胸
浪花館 日本ニュース 乘合船 金比羅 浪人天國
新富座 日本ニュース 赤ちやん讀本 戀の砧 洪童
東洋劇場 北京夜話 薔薇紅蓮傳
大陸劇場 日本ニュース 靈峰を衝く 魔獸 クリオ 天狗
第一劇場 漫劇公演
京劇 日本ニュース 愛機南へ飛ぶ

求人廣告
第拾四期決算公告
公示催告 株式會社半島ホテル
登記公告
耳鼻科 醫學博士 具川然幸 京城府西大門町一丁目
甲斐計理事務所
性病科 醫學博士 吳元錫 電光2131
禁治產宣告決定
內科性病科 南岡醫院 醫學博士 晉宙鉉 京城府昌成町21番地 電話光化門⑤1560番
株式名義書換停止公告 北鮮製紙化學工業株式會社
株式名義書換停止公告 漢江水力電氣株式會社
產婦人科 醫學博士 鮫島義雄 京城本町三ノ八 電本二一六二八
株式名義書換停止公告 朝鮮工作株式會社
株式名義書換停止公告 朝鮮東亞貿易株式會社
生新の活力 六一〇ハップ

荊妻きよ儀豫而大學病院に於て病氣療養中の處養生不相叶本日午前九時卅分死去致候間茲に生前の御厚誼を深謝し此段御通知に代へ謹告仕候
内田成一
親戚一同

夕刊 京城日報

シマリン 化粧クリーム

必然の天理に則す
大理想は着々顯現
氣強し、東亞の大同團結

現在大東亞戰爭を含む世界戰局の趨勢は決して樂觀を許さゞるものあり、しかもこの間にあつて帝國は大東亞全域に亘り必勝の信念と不動の新秩序建設を期して着々必要なる諸般の措置を講じつゝあるが殊に大陸においては中國民衆百年の悲願であつた中國主權の完全回復に對し凡ゆる犧牲を辭してこれが達成に盡した結果中國は一切の租界を回收し治外法權の撤廢も順調に進捗して今や完全なる主權國家としての名實を整へつゝある、從つて重慶政權は既にその抗戰名目を喪失し剩へ現在では米英の武器をもつて大東亞自身の大同團結を阻む叛逆兒的存在へと沒落し今となつてはこの迷夢から醒めるとすら不可能な狀態にまで陷つてゐるのである

この秋に當り國民政府の毅然たる信念的態度と日華協力の具體化とが重慶治下の民心に與へつゝある影響は決して尠からず最近頓に增加しきた重慶軍中堅將校級の大量投降は容易に想像し得る所である、かゝる自發的投降によつてもこの事實らに去る八月一日帝國の絶大なる支持のもとに獨立したビルマ國との間にはその獨立をしていよ〳〵完全かつ光榮あるものたらしむべき重大なる新條約の締結交渉が行はれてゐたがこれが條約案は去る廿二日の樞密院本會議で可決されたのでいよいよ近く調印を見る段取りとなつてをり兩國共存共榮の前途は誠に慶祝すべきことといふべく、また近く獨立を許容されんとしつゝある比島においても着々と準備が進められ、わが諸般措置もこれと同調して進行してゐるので比島獨立の日も近きにありと想像されてゐる、帝國は戰局の一進一退に顧慮することなく内にあつては國内態勢強化方策を確立し萬難を排して大東亞戰爭の完遂を期するとともに外に對しては一路大東亞建設の理想に向つて邁進しつゝあるが、中國、ビルマ、比島における新建設推進の事實はわが誠意ある態度が決して利害打算に發足するものにあらずして宇宙必然の天理に則り宏遠なる人類の大理想を追求するものなることを世界に向つて顯現したものである

河野、中將
京都師團長に親補

陸軍省發表(九月二十五日)本日左の通り親補せられたり

陸軍中將 河野悦次郎

補京都師團長

河野中將略歷 愛媛縣出身大正十三年陸大卒、同十五年參謀本部勤務、昭和二年在支公使館附、同三年在支部隊附、同四年步兵聯隊大隊長、同五年步兵聯隊附、同六年名古屋師團參謀、同九年八月關東軍參謀、同十年八月陸軍士官學校附、同十一年八月在支兵團司令部附、同十二年八月名古屋師團司令部附、同十三年三月在支兵團司令部附、同十六年十月名古屋師團參謀長、同十七年十二月關東軍司令部附、同十八年七月東部軍司令部附

命令一下出擊せんとするわが海鷲の精鋭 南太平洋最前線〇〇基地にて(小澤海軍報道班員撮影・海軍省許可濟第一〇一號)＝國送

機能強化は不可缺
地方行政協議會の活動

政府は緊迫せる重大時局に對處するため、廿一日の定例閣議において國内態勢強化方策を決定、一億全國民がすべて戰闘配置につき一路戰力の增強に邁進すべき大綱方針を確立した、しかしてこれが措置を實施するに當り、政府は官廳自體が率先自己反省を行ひ眞に簡素にして強力なる行政の決戰態勢化を行ふべき意圖を闡明し、かゝる決戰行政下全國民は官民を問はず急速徹底的に頭の切換へを行ひ從來の如き惰性的な非決戰的觀念を一擲に拂拭し政府の決戰施策に協力すべきを要望したが、決戰下の今日國民の熱情を戰爭完勝の一點に結集し、一億國民の總進軍を領導するためには行政に負はされる責務は極めて重大である、國民動員は徹底的強化を期せんがためにはこれに先行して行政自體の決戰化が喫緊不可缺の前提であり政府はその具體策として官廳事務の徹底的簡素化、行政機構の整備、能率の向上、官廳機能の綜合運行などを揭げてゐるが、そのうちで特に注目せられる點は中央官廳の事務を徹底的に地方廳に移讓することによつて地方行政の簡素敏活化をはかり、しかも地方行政の個々分散性を避けるため、七月增設された地方行政協議會の機能を一層強化することを明示した二點である、決戰行政面における綜合性の缺如が地方末端たる府縣廳の割據性に存したことはこれまでたび〳〵指摘せられた所でありこの點から内閣總理大臣の權限強化による行政の綜合機動化と協議會の設置による地方行政の有機性確保とは行政決戰下の二大要請として強く要望されて來た、しかし首相の權限強化は第八十一議會を通過した戰時行政特例法および戰時行政職權特例法の公布によつて一應法制的整備をみ、また地方行政協議會の創設によりこれまた一應の措置に到達したのであるが、しかしこれが主旨を眞に徹底するためには、中央官廳權限の思ひ切つた地方廳への移讓と行政協議會制度の徹底的な活用とが絶對に必要であり、これが實現をまつて初めて行政の綜合機動性と簡素化と相俟つところの行政の成果が確保されるのである

しかして今回決定した中央官廳の權限移讓方針は形式的には地方官廳または地方特別官廳に移讓され、それによつてこれらに對し指示權または指示請求權を持つ地方行政協議會長の權限が間接的に擴大されるといふ順序を履むものと見られるが、今日の地域的行政單位としての協議會地區は施策の綜合性を確保しその機動性を發揮して戰力の急速なる擴大強化を圖るためにほゞ適當な區劃であり、これを單位とする果敢な施策こそ戰時經濟施策の有機性を損ふことなく現實具體的に戰力を增大する最善の方途と信ぜられる、かくて行政決戰下にとつて地方行政協議會機能強化は不可缺であるばかりでなく、これによつて中央は企畫に綜合性を簡素にし、各省行政の企劃に專念し、しかも地方は府縣割據的な弊を免れて決戰諸施策の迅速適切な運營が期待されるわけで、目下內閣ならびに內務當局その他で準備されてゐる權限移讓措置その他の具體的內容は頗る注目される

外米依存を一擲す
鹽田農林局長歸任談

外米依存一擲方針に基く内外地食糧需給對策打合會に出席、歸任した鹽田農林局長は廿五日記者團と會見、左の如く語つた

今回の會合は端境期の見透し及び各地域の作況報告に基き外米依存脫却といふ事態に即應する帝國内食糧需給の打合せを行うたものであるが、從來よりの鮮米の重要性に鑑み、内地側の朝鮮に期待することは甚だ大きく、われわれとしても極力これに協力するつもりである、しかしながら

朝鮮としては八月十五日現在の作況では内地側の要求を充すに足りぬので、その後の作柄變化を考慮に入れ、九月廿日現在の本年產米第一回豫想收穫高に基き更に具體的打合せを行ふことにして來た、内地側の朝鮮に對する要望について、朝鮮としての希望は内地の要求量をその年々決定して行くのでなく一定期間にわたつて確乎たる方針を樹立し、これに對して内地より資材、人等の割當を行ふが如き

帝國全體としての一致協力の具體方針樹立が必要である、第二次增產計畫の如き土地改良事業が在京し折衝中であるが、關係當局と協議、近く閣議に上提することゝなつてゐる、第二次方策の內容は既定の土地改良事業の繰上實施、土地改良事業の擴大、小規模土地改良事業、畑作改善、農業指導の強化等であり中心的問題たる農業試驗機關整備強化、農業指導の強化等であり中心的問題たる土地改良事業は資材その他の點よりして小規模土地改良事業を大いにやらねばならない

比島國會議員
百八名出揃ふ

【マニラ廿四日同盟】廿日擧行された比島國民議會第一回議員たるべきものの選擧結果は、その後カリバピにおいて取纏め中であつたが、各州よりの報告全部が出揃つたので、廿四日五十五名の當選者を發表した、これにより公職議員の資格において議席を有する八特別市長、四十六州知事を加へて百八名の國會議員たるべきものが決定、晴れの建國議會に臨むことになつた

米に又總罷業

【ブエノスアイレス廿四日同盟】ロスアンジエルス來電＝太平洋電鐵會社の從業員約二千六百名は豫告の通り廿四日午前二時を期して遂に總罷業を決行、ロスアンジエルスを中心とする鐵道および乘合自動車の運轉は完全に停止した

東南アジヤ軍
司令部の機構

【リスボン廿三日同盟】反樞軸軍が設置した東南アジヤ軍司令部の組織構成については依然疑義が少くないが、チャーチルおよびイーデンの演說によれば

一、司令部はさし當りニューデリーに置かれること

一、オーヒンレツク麾下の印度軍司令部と緊密なる連絡を維持するが別個獨立の指揮系統に屬すること

が漸く判明するに至つた、さらにニューデリーのAP電報によれば新司令官の指揮範圍は『マダガスカル島水域から東亞地方に及ぶ』といはれる

傲慢！米國官憲
引揚げ邦人に不當の干渉企圖
山形公使は斷乎拒否

【ブエノスアイレス廿四日同盟】山形公使をはじめ米洲在住邦人は、交換船グリップスホルム號で廿三日モンテビデオを出發、一路交換地ゴアに向つたが同船出發に先立ち米國官憲が不當の干渉を企圖、山形公使が毅然として右干渉を蹴飛ばしたことが判明した、引上邦人がブエノスアイレスに滯在してゐる間はアルゼンチン政府の嚴正な態度によつて米國官憲も全く手の下し樣がなかつたが、かれらはグリップスホルム號が領海を離れると同時に引上邦人のトランクその他持物を取調べると言出した、邦人に對する最後のいやがらせだが山形公使は米國官憲の申出が不法かつ不當なのを指摘、右申出を斷乎拒否したので引上邦人も今更ながら溜飮を下げたと傳へられる

期間が半減された 妙味が倍加した 川島屋證券の 投資信託 本月の賣出し 一口・五百圓 期間 三ケ年 配當 實績により年四分三、四厘見當 申込十七日より (說明書進呈) 京城府黃金町 川島屋證券株式會社

協和會全國聯合協議會
けふ嚴肅盛大に擧行

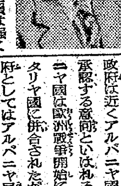
【新京廿五日同盟】滿洲國民を大東亞戰爭完遂の一點に結集する協和會第十一回全國聯合協議會開會式は廿五日皇帝陛下御臨御のもとに嚴肅盛大に擧行された、この日午前九時會場協和會館には張協和會長、三宅中央本部長以下七百名着席、國歌奉唱、遙拜、默禱ののち國本奠定詔書、協和會に賜りたる勅語を奉讀、同九時五十四分皇帝陛下には張會長の御先導にて國歌奏樂裡に會場に御臨、滿場ただ感激、帝旨に副ひ奉らんことを誓つた、皇帝陛下には御番のほか御臨席しく張會長の御先導にて御退場御臨還あらせられた、ついで關東軍司令官、張會長の訓示あり日本内地、支那、關東州、朝鮮など共榮圈各地から寄せられた祝電を披露、張會長より各協議員に對しそれ〴〵任命書を授與したのち今年度受賞會員の表彰を行ひ十一時會式を終り、午後協議員代表はそれ〴〵建國神廟ならびに建國忠靈廟に參拜した、午後は三宅本部長議長となつて議事に入り前年度議決事項の處理報告、三宅本部長の會運動方針大綱の說明、武部總務長官の施政方針說明、宣戰對日滿軍感謝決議が行はれた

十八年度 產米豫想收穫高
農林局 來月中旬に發表

外米依存一擲といふ新事態に當面し朝鮮米の重要性は益々加重して來てゐるが、十八年產米の豫想收穫高は九月廿日現在における第一回豫想を集計中であるので、十月早々右集計を終り中旬には發表の見込である、本年は昨年の旱害に引續き植付期に雨量少く漸く七月十三日以後の適雨により植付進捗を見、九割五分見當の實績を擧げたが、七月中旬以後に二割以上の植付を見たといふことは例年に無いことで、この後期植付苗は天候に對する抵抗弱く、且つ八月の雨量過少により樂觀を許さざる事情にある、從つて帝國内食糧需給ならびに本年度朝鮮內食糧對策の樹立につき第一回豫想數字は大きな意義をもつてゐるので、農林局では右集計に細心の注意を拂ひ、實態把握に萬全を期してゐる

帝國大使館も復活
獨の政治工作に期待

【ベルリン廿三日同盟】イタリヤ駐劄日高大使はイタリヤ問題に關し對獨協議のため廿三日午前ベルリンに到着した、廿五日まで滯在の豫定だが、廿三日イタリヤの情勢に關し次の通り語つた【寫眞＝日高大使】



日高駐伊大使伯林で語る

イタリヤ國民は愛國主義が強いとともに歷史的建築に對する愛着心が非常に強い、從つて戰士を鼓舞すれば非常に敵愾心を起すが一方で戰爭などで再興の出來ないイタリヤの歷史的建築物が破壞されるのを見るに忍びずといふ氣分をもつてゐる、これがバドリオ一派の利用するところとなり、今度の休戰に導いた一つの原因になつた、しかしム統帥に對しては一般國民の信望は強くこれを盛立てようといふ氣持が再び沸上つてゐる、新ファシスト政府も國民の擧がファシストに傾いて來た期には相當官僚的に傾いて來てゐた大きな過誤を補正しかつての制服などを捨て十數年前の政黨結成當時の黑シャツに返り本當の民衆の政黨として更生しようとしてゐるからム統帥の新しい政治運動は次第に擴大されて來るものと想像される、しかしイタリヤ民衆の抗戰意識を本當に燃え上らせるかどうかはイタリヤに對するドイツの今後の政治工作如何と米英軍に對しドイツ軍が具體的に戰果を擧げるか否かにかゝるところが多いであらう、從つてわれわれはドイツ軍のイタリヤ作戰の成功を祈つてやまない、イタリヤにおけるドイツ軍は極めて規律がよくイタリヤ國民の間にも評判がよい、またわれわれはローマからベネチヤに避難する途中各所で僅か五十名位の獨軍兵が二、三千名のイタリヤ軍を相手に武裝解除をしてゐるのを見かけて感服した、イタリヤにおけるドイツ軍は今までは政治的效力を加へて作戰を進めるといふドイツ軍の最も苦手とする窮屈な戰爭を強ひられてゐたので充分に威力を發揮出來なかつたがバドリオの休戰以來ドイツ軍は一切の拘束を離れてドイツ軍だけで思ひ切つた作戰が出來るのでサレルノ方面でも少數兵力で大きな戰果を擧げてゐる、これは北伊に近づくに隨つて益々威力を發揮するであらう、また米英軍は最初占領地帶に食糧を持ち込んで民心を買はんとしたが、占領一ケ月でパンの割當は一日百五十グラムなりその他食糧割當も占領前より遙かに惡くなり政治的情勢も益々惡化するばかりなので今やイタリヤの民心は米英に反しつゝある、そのほかバドリオの外相として休戰協定締結に一役買つたグアリリヤなどもバドリオ政府ローマ脫出の際に取り殘されドイツ軍に捕はれの身となり今やバドリオの不信に憤激してゐるといふやうにイタリヤ國民も今や次第に迷夢から醒めつゝある形だ、わが在留邦人一同は幸ひに全員無事であり、ローマの大使館も一時は避難し閉鎖されてゐたが、一日後には早くも一部館員が歸還して事務所を開く豫定である

新アルバニヤ國
獨政府、獨立を承認か

【ベルリン二十四日同盟】ドイツ政府は近くアルバニヤ國の獨立を承認する意向といはれる、アルバニヤ國は歐洲戰爭開始に先立ちイタリヤ國に併合されたがドイツ政府としてはアルバニヤ民族の要望を容れ歐洲新秩序への新たな一單位として獨立を與へる方針と解される、すでにドイツ政府はイタリヤ國の崩壞後クロアチヤ、ギリシヤ兩國の完全獨立に伴ひモンテネグロ國の地位を確認し、今またアルバニヤ國の獨立を認めようとするとはドイツ政府占領治下諸民族政策が百八十度の新轉換を示す端的な現はれと見られる、クロアチヤ地方の如きも從來はイタリヤ政府との關係上その獨立は著しく制限されてゐたが今回バドリオ政權の裏切に伴ひバルカン地方からイタリヤ軍が撤收した結果ドイツ政府はクロアチヤ地方にも思ひ切つた領土擴張と廣範な獨立を許す方針といはれる、廿四日附のダス・ライヒ紙上にはじめてクロアチヤ國の新版圖を示す地圖が揭載されたが右地圖によればクロアチヤ國はスパラトからフユーメに至る從來イタリヤ軍が占領してゐたダルマチヤ沿岸地帶ならびに諸島嶼を獲得するばかりでなく前大戰直後ダヌンチオの進軍で名高いフユーメ市も獲得することになつてゐる

樂觀は禁物
ノックスの警告

【リスボン廿四日同盟】ロンドン來電＝英國訪問中の米國海軍長官ノックスは去る十七日潛水艦問題その他に關し次の如く言明した

最近ドイツ潛水艦の活躍が若干衰へたやうだが、予は潛水艦の脅威が完全に取去られたとは考へない、ドイツ海軍當局は新たなる攻擊を加へ來る爲に目下その準備を進めてゐるに相違ない、降伏したイタリヤ艦隊を如何なる使途に用ひ得るかはこれから研究すべき問題だが、少くとも米英兩國艦隊を他の水域、とくに印度洋方面に派遣し得る餘力を生ぜしめたことは事實である、太平洋戰局の前途を楽觀することは禁物である、何故ならば戰闘は現在までのところやうやく日本軍占領地域の前哨地區で戰はれてゐるに過ぎないからだ、本格的戰闘はこれからでありしかもそれは長期にわたるだらう

重慶も認む
長沙、建甌爆擊

【盛東廿五日同盟】重慶側は日本航空部隊が廿四日湖南省長沙および福建省建甌をそれぞれ爆擊した旨報じてゐる

獨、ケ島占領

【ベルリン廿四日同盟】獨軍當局は廿四日次の通り發表した

去る九月一日以來イオニヤ海のケフアロニヤ島に上陸した獨軍は數的に優勢なバドリオ麾下の部隊と激戰を交へた末、同島を完全に占領した、同島占領に當り獨空軍爆擊機ならびに急降下爆擊機隊は地上部隊と協力、バドリオ軍に殲滅的攻擊を加へた

獨軍英本土空襲

【ベルリン廿四日同盟】ドイツ軍當局の言明によれば、ドイツ爆擊機隊は廿三日夜間英本土南部および東南部各地の軍事目標物を攻擊全機無事歸還したと

總督府辭令（廿三日）

京畿抱川郡蘇屹面長 龍村 慶太

忠南燕岐郡鳥致院邑長 眞館 鐵六

忠南舒川郡長項邑長 福井 肇雄

忠南靑陽郡靑陽面長 德泉 光治

慶南河東郡河東邑長 南部八右衞門

平北義州郡義州邑長 佐瀨 復三

平北泥原郡淸原面長 平山 亨

奏任官を以て待遇せらる（各通） 遞信事務官 衞藤 克巳

依願免本官

消息

◇安田彥次郎氏（濟南協勵會朝鮮視察團々長）來鮮挨拶のため一行九名と共に廿五日來社

◇秋山三夫氏（東拓鑛業專務）廿三日大田へ出張即日歸任

◇石原謙次郎氏（京大教授）二十五日『のぞみ』で入城

◇本間孝義氏（朝鮮電業顧問）新任挨拶のため廿五日來社

垂範敢闘の人 ④

母は何時、如何なる場合にも子の胸に生きてゐる、九軍神達がハワイ擊滅のあの刹那、アッツの勇士達が敵中に玉碎したその瞬間、母の教へを、母の激勵を胸に刻み胸に銘じて〃お母さん、見て下さすつたでせう〃と呼びかけつゝ

久の大義に生き抜くに違ひない、偉なる哉、日本の母――そして日本の女性五千萬がすべてこの尊き母たる資格の保持者でなければならないことを知るとき、日本の女性に負託された決戰への領域が如何に大なるかを痛感する

山内會長

畏くも東久邇宮妃聰子内親王殿下を總裁に仰ぎ奉り、皇族、王公族各妃殿下を名譽會員に推戴し奉る大日本婦人會は、この崇高なる使命の推進團であり、その實踐への指導機關である、その會長山内禎子夫人は、畏くも故伏見宮貞愛親王の第一王女に坐しまし、伏見元帥宮殿下の御妹君にあらせらる、伏見宮家は、萬民齊しく景仰し奉る御武勳に輝かせ給ふ、殊に、故博義王殿下の御武勳の數々を拜し、將又、先頃の伏見伯の壯烈極まる戰傷死を知り、宮家の尊き御垂範には國民齊しく感激し復仇を誓ひ奉つてゐるのである、かくも尊き御出身の會長であればこそ、その率先御垂範はそのまゝ二千萬會員の胸をつき、我國の女性指導陣營に千鈞の重みを感じさせてゐる

偉なる哉、日本の母
大日本婦人會長 山内禎子夫人

會長は歷次の會合にはもとより、會ふ人每に

『皇族の方々が率先御垂範あそばされる決戰下、我々臣下のものが、この尊き御垂範におくれるやうなことがあつては誠に畏れ多いことです』

× ×

と戒め諭へられる、全くその通りである、婦德の涵養は、もとより日本女性の眞價を決するものであるが、その婦德を源泉として聖戰を完勝に導くこと、これが、現下の日本女性に與へられた最大の任務である

母が行へば、子は知らず〳〵の裡に、それに隨つて來る、即ち母こそは、日本精神の源泉であり、文字通り戰ふ國民の母胎である、大日本婦人會の婦人總蹶起運動は、この信條を全女性に徹底せしめんがための大運動である、この陣頭に立ち自らの實踐に依つて只一意奉公を誓ひつゝ二千萬會員を率ゐてゐる山内會長である

× ×

代々木原の廣い山内侯邸の一角は畑に改造され、新鮮な野菜がまづ食膳自給の一端役割を果し、丈高いヒマの木は手入れよく多くの實を結んで供出を待つてゐる、時折は〃エイツ、オウ〃の勇ましい掛聲が邸外に漏れて來る、會長は人知る薙刀の人、薙刀の達人なのである、また傷病兵慰問、出征軍人遺家族の保護には特に意を注ぎ、先頃は、澄宮妃殿下に御隨行申上げて東京第三陸軍病院に勇士達を見舞ふ外、小石川の失明軍人寮を訪れて慰問激勵する等、その細い心づかひの數々は本部員一同を痛く感激させてゐる

又、女性を通じて盟邦との結びを固めるため、獨逸の婦人指導者ゲショルツクリンク女史と交驩放送を行つた外、泰國ピブン首相夫人と書翰に依る交驩を行ひ、或は來朝せる滿洲國著名婦人を自邸に招いて心から歡迎する等、日夜決戰女性の先頭に起つて活躍してゐる

× ×

徵兵制施行といふ歷史的な時代を迎へた半島會員の指導についても非常なる熱意をもち、理事幹部間で協議が進められてゐるのは心強い、また祖先崇拜は日本國民の最大の美德であり、この美德こそ一億團結の源泉なりとの信念から普く會員に祖先崇拜のことを呼びかけてゐるが、毎月一日、麴町日婦本部裏の山内家門前には嚴しい會長の合掌する姿が見受けられる、戰國時代の昔から山内家は貞節の妻を以て全國民に敬慕されてゐる家柄である

先の敵に婦人最高の道たる貞操の美德を修養する禎子夫人の姿は、そのまゝ二千萬全國會員に、強い感銘を與へずには置くまい

鼻の惡い人は ―必ず頭が惡い―

◎手軽に治したい方へ 無代進呈

鼻が詰る人、年中鼻汁が出る人、鼻が乾く人、頭が常に重く鈍痛を覺える人、物の香ひの判らぬ人、不眠症の人、物覺え惡く物忘れの甚だしい人、蓄膿症、肥厚性鼻炎等鼻の病でお困りの方は必ずドクトル新發明の最新の治療法を御一讀下さい。鼻病の治療にはどんな療法が一番よいか、鼻病の見分け方治し方、頭腦明快の秘訣等懇切丁寧に說かれてあります。希望者は『京城日報』で見たと記入しハガキで京城府本町四ノ一目ミナド製藥京城營業所へ御申込下さい。直ちに無代進呈致します。(廣告)

ダイカ半煉齒磨 ダイカ 藥用クリーム

腸に ビオフェルミン 製造發賣元 神戸衛生實驗所 神戸 一手販賣元 武田藥品工業株式會社 大阪

從來の如く長時間皮膚を密蔽する濕布法は有害です デルモライツは濕布時間僅か三十分で効力は長時間持續し獨特の藥理作用は 神經痛 ロイマチス 腰痛 筋痛 肩こり 等に對し迅速に解熱消炎鎭痛の効を擧げる最新唯一の學理的濕布療法です

三十分しっぷ藥 デルモライツ 粉末 百瓦一圓・五百瓦三圓 藤澤藥品工業株式會社 大阪・東京・京城・台北・上海 D1857

空瓶御持參！ 藥店にてお引取りします

工場婦人の 保健に

榮養不良が恢復し能率上る

錠劑わかもとは働く婦人に多い浮腫・脚氣等の榮養失調を恢復し常に胃腸を丈夫に護り毎日愉快に働けるやうに旺盛な体力を培養します 故に職場の御婦人方に最も廣く愛用……

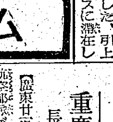
產前後・病後衰弱に

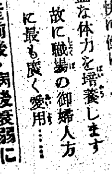
V・B_2倍增に成功！

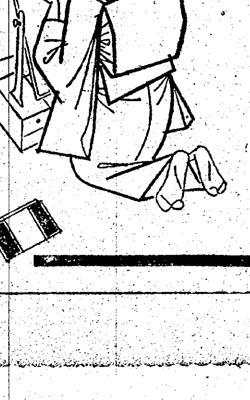
わかもと 錠劑 一日數錢 東京 わかもと製藥株式會社

ツルカ ユキクリーム 重點主義で身嗜み

落着いてお化粧に費す時間はありません 榮養クリームさへあれば何は無くとも……要點はお肌の美を增ふにあり







沸る闘魂、競ふ愛機

あすに迫る 本社主催 發動機附 模型機大會

南海に、大陸に熾烈な航空決戰に明け暮れてゐるのだ。銃後に一機でも多くの荒鷲を、一人でも多くの飛行兵を前線に送り出さねばならない秋、一般の航空への關心は愈々昂まり"我ら鍛じて空を制し敵ひつ殺さん"の闘魂は燎原の火と燃え立つ中に更に一段と大空への認識を深め航空科學の普及を目指す本社及び朝鮮國防航空團後援の第一回全鮮發動機附模型航空機研鍊大會は廿六日(日曜日)午前九時半から汝矣島飛行場で華々しく開催する この日この大會に參加する發動機附模型航空機は四十數機に達し、はるばる咸興、元山、大田方面からの參加も多數あり、半島の模型航空機製作に對する眞摯な熱意を如實に示して航空半島の面目を遺憾なく發揮してゐる、なほ當日の大會次第は定刻國民儀禮に始まり開會の挨拶、祝辭ののち研鍊に對する注意があり、それより直ちに研鍊を開始、日ごろ精魂を傾けて製作した愛機を秋空高く飛翔させ、その優秀精鍊を競ひ、終つて成績發表、賞品授與、講評があつて最後に萬歳を奉唱して意義深い大會の幕を閉ぢる

重役、貯蓄も陣頭へ

退職金の國債支給率きまる

會社重役さんの退職金中の一部が國債で必ず支給され貯蓄の增强に一役買つてゐることゝなつた、會社經理統制令に基く役員退職金についてはこれまで許す條件によつてその一部を國債などで支給してきたが、決戰下國民貯蓄の增强に資するため今回內地でこの範圍を擴張、特に許可をうけた場合の外はすべて一定額以上を國債で支給せしめることに法令をもつてきめたので、總督府では朝鮮でもこれに順應することゝなり、府令をもつて廿五日發布すると共に水田財務局長談話をもつてその要旨を發表、關係者の協力を求めた

財務局長談 (一)會社經理統制令適用會社に於て役員退職金を支給せんとするときは當該退職金總額より第二種所得税に相當する金額を控除した殘額を左記各級に區分し逐次に所定の割合を乘じて得た金額の合計金額(百圓未滿の端數切捨)以上を國債證券を以て支給することを要する

五萬圓以下の部分 四割
五萬圓を超ゆる部分 六割
十五萬圓を超ゆる部分 八割
三十萬圓を超ゆる部分 十割

(二)會社が退職役員に對し退職金を支給したときは許可を受けた場合を除き支給の日以後十五日以內に所定の報告書を提出すること

尙許可を受けたときは例外的に所定の金額に達しない金額に依ることが出來るのであるがこれは特殊の場合の外認められないことになつて居る

法令の要旨は以上の通りであるが時局下國民貯蓄の重要性に鑑み本令の適用を受けない會社、營團、組合等におかれても役員退職金支給の場合は本令の趣旨に順應し應分の國債支給を爲すことに特に御協力を切望して已まない次第である

美味滋養 精力强進 精

敢闘農村譜 ③ 清水技術員撮影

稻扱きに豐年歌朗らか

◇…カラカラカラ…と脱穀機が物凄い勢ひで廻る、けふも薄暗い朝まだきからモンペの決戰服に身を固めた女戰士が稻扱機を踏む、足に戰力へ力强さが籠るのだ

◇…一昨年から男は力仕事に、この脱穀は女の仕事となつたのである そして共同作業班が編成されて一班六人、一日二交替で作業が行はれてゐる、額は汗で光り、モンペがジツトリと濡れて肌にへばりつく、しかし皇國勤勞の至誠はその汗を歡喜とする

◇…豐年の唄に合せ手拍きも鮮かに、廻る稻扱機にずつしりと重く稔つた籾が黄金色に光つて振落されて小山のやうに積る

◇…稻扱き場から見える利川平野は秋の豐穣をたゝへてゐる【寫眞＝稻扱ぐ人達】

中國の古書

皇軍の情で還る

【北京廿四日同盟】飽くなき米國は中國三千年の文明の精華たる文化財をも自由に運び去らんとし對米媚態に汲々たる重慶また進んでこれを快しとして居る、過日重慶放送は前駐米大使胡適が北京國立圖書館から重慶に移した全書籍を米國へ送らんとしてゐる事實を暴露した、事變前蔣政權が北京圖書館より運び出した稀覯珍籍は實に七千三百八十種、六萬四千八十五冊に上り大部分が上海フランス租界の某所に保管されてゐるのを突きとめた我が大使館、北支軍は中國文化の愛護尊重の誠意から適切なる措置をとり昨年十月北京圖書館に還つた書籍、中國文三千一種、一百九十冊、洋書三千百三十五種、九千五百三十冊でその他藏經圖など貴重な資料八百餘件に達する なほ歸らざる二萬餘冊の大部分は大東亞戰爭勃發以前すでに運び去られて居るのでこれが今回米國に送られゝば北京圖書館が世界に誇つた珍書は永久に中國から持ち去られることゝなり重慶政權の迷夢は救ひ難いものがある

時計の修理は 材木へ

鑛物戰の斥候兵

現地視察 鬪苦鬪記 (完)

眞摯、眠る寶へ挑む

黒鉛へ半島最初の電氣探鑛

愈々今日は朝鮮で最初の黒鉛の電氣探鑛を行ふ日である **電位差計** が運び込まれる これは素人の手が觸れるのを嚴禁してゐる機械である、續いて電極と硫酸銅も揃ふ、ともう傍で枯木を集め火を焚き湯を わかす、硫酸銅をハンマーで叩いて粉末にする

電氣探鑛法は、最近廿年ばかりの間に急速の進步を遂げた物理探査法、むつかしくいへば地球物理學的地下探查法の一つである、そして電氣探鑛にも色々の方法があり大別すると自然電流による方法、人工電流による方法の二つに分れるが、村越班が實施するのは自然電流による自然電位法の測定である

この原理は鑛物とその周圍にある岩石や土壤の間には著しい電氣傳導の差があるといふ簡單な事實に基いてゐて、大地に流れてゐる微弱な電流は鑛床附近では局部的に强さが大きくなつてゐる、それで地表に無數の測定點を多數作つて、この測點を一つ一つ計つて行くと電位差の分布が判り、鑛物に特有の電位差が現はれた點を結びつけると鑛床の賦存狀態が大體想像がつくといふのである、處でこの電氣探鑛は從來硫化鑛物即ち黄銅鑛、方鉛鑛、黄鐵鑛等にのみ用ひられたが、最近實驗の結果モリブデン鑛、螢石、黒鉛等にも利用出來ることが明かとなつた それで今回朝鮮ではじめて黒鉛の探鑛に實地に利用して見ようといふので學術的にも非常に興味を持たれてゐる

鑛山の下 の建築中の小屋の中に荷を解いて、村越技師がつかと腰をおろす、すぐ傍らを掘つて固定極を据附ける、を接續する、さうしてゐる間に其の方の鑛山に續く傾斜面に田村技手が測定點の位置を決定して最初鑛床の走向に平行に基點を求める、次いで走向と直角に基線の目のやうに測點を定めて目印に杭を打ちこむ、杭には『零イ』『零ロ』『零ハ』……と一つ一つ記號がつけられる、かうしてすつかり準備の終つたのは午後四時過ぎ、やがて實驗開始だ、いま朝鮮で最初の黒鉛電氣探鑛が、海拔一千米の高峰寺山の山小屋で開始されようとしてゐる、最初に村越技師は移動極を固定極と並べて据附ける、すると兩極の差は理論上こゝでは零にならなければならないが實際には〇・九ミリボルトの差が出た、それから愈々青松君が絡車を背負つて、これに移動極をとりつける、水原君と並んでこの二人が慈坂を登つて行く、絡車に卷いてある五百米の電線がスルスルと伸びる

『最初に鑛石置場のところを測り、それから零イ、零ロと順に測りなす』山から麓下りて來た水原君がさう云つて又測定位置に上つて行く、測定位置は小屋から卅米ばかり上方の斜面である、田村技手が紅白の旗を振つて合圖をする、村越技師は電位差計のダイヤルを廻す、グラバノメーターの針が大きく左右に搖れる、誰か電線にさはつたらしい、地下の極めて微弱な電流を計る機械だから非常に敏感に出來てゐて一寸電線に觸つてもこの通りなのだ

四時廿分 測定開始だ、一瞬息づまるやうな緊張感が漂ふ『もう一回』電位差計を睨んでゐた村越技師が機械を覗きこんだまゝ叫ぶ『よし』鑛石置場の數値は三・六ミリボルトと現はれた『出ないなあ』と村越技師が首をかしげる『田村君、水が十分でないのぢやないか、どうも電氣の流れが惡いなあ、あるひは鑛石置場の下が岩盤かもしれない』『バケツ一ぱい持つて行つてゐます、今度は土の上ですから大丈夫でせう』田村技手が答へる

『測定開始』その聲と同時にグラバノメーターの針が大きく搖れる『よし』またサツと旗を振る、測定點の移動が行はれる、零イの數値はマイナス二二四・八ミリボルトと大きく出た、有望らしく、村越技師は嬉しさうだ、調査用紙に一回毎の數値が書き込まれる、同時に溫度を記入する、電壓は濕度によつて變化するからだ、更に嚴密な實驗をするにはイオン濃度を考慮に入れねばならぬ、さうして修正された各測定點の數値が、鑛床の形態と地質構造とを念頭に置いて記入される、そして最後に鑛床のあるところを測定し、この數値に基いて等電位線が結ばれるのである

山上から 頻りに合圖をしてゐる、小屋の傍で紅白の旗が振られる、と零ロはマイナス二一〇・八と出た、次に零ハはマイナス一〇〇・二である

實驗はかうして續行した、黒鉛にも電氣探鑛が利用されうるといふ確證がいま目前にこれらの數値となつて現はれてゐる、併し實驗はこれで終つたのではない、全測點の數値を求めて、面倒な計算をしてこれを修正しなければならない、理論と實際との矛盾の克服、未だ未開拓な分野の開拓を行はねばならない、かうした科學の發達のために默々として働く人々の苦鬪こそやがては大東亞戰勝の礎を築くものである

伊與田圓止著(新刊)(新刊豫約四號七・一七) 日本農の建設(日本農學者評傳) B6判上製 定價三・二〇 送料一五 農こそは日本人の心の故鄕である。本書は十人の農學者を描破してそこに日本農學界と農學者の一貫性を闡明し眞日本の本體を顯揚したものである。
既刊 名著 人間の錬成 定價一・八〇 送一五 日本の感覺 定價二・五〇 送一〇
發行所 大阪西區靱上通二丁目 振替大阪五〇五二四番 文英堂 昭和出版社

電鍵火花散らす

あす大東亞通信競技會

大東亞における電氣通信技術の研鑽を競ふ第二回大東亞電信競技會は遞信省を初め遠く滿洲電氣、南洋廳から馳せ參じ實に日、滿、華、蒙疆の諸地域に及び十三團體、百三名の電氣通信の尖兵が紅一點を交へ十二種目に亘つて電鍵に火花を散らす心技一如の通信戰技は廿六日午前八時から京城府中區太平通府民館で開催、この日總督、總監臨席のもとに開會式を擧行、國民儀禮ののち會長田中政務總監の挨拶、ついで寺島遞信大臣(代理)の祝辭、選手宣誓を終つて午前九時から競技が開始されるが京城日報社長賞は和文貼附式印刷機送信の覇者に送られることになつた、なほ參加團體の宿舍左の通り

◇三重旅館、遞信省◇虎屋旅館、台灣總督府交通局、南洋交通部、華中電氣、鐵道省、◇三吉乃旅館、華北電信、關門電氣、華北交通◇吉野旅館、蒙古聯合自治政府交通總局、南滿洲鐵道

北京日本記者會一行寄城

決戰下報道報國に邁進してゐる北京日本記者會九名來城―北京日本記者會同盟通信田中一雄氏ほか八名は、北支に於ける日本記者の奮鬪敢鬪ぶりを內地同胞に報告するとともに、戰ふ日本の實情を北支に報告するため上京の途次廿五日午前九時京城着、直ちに朝鮮神宮に參拜、次いで本府に小磯總督を訪問して挨拶をなし引續いて映畫を見學、午後は陸軍志願兵訓練所を見學した 廿六日は午前中板垣軍司令官を訪問、同夜零時廿五分京城發で一路東上する

朝鮮の御土産は 富田商會へ

個人住宅認めず

木材の需要に道山林課の英斷

戰時下重要資材である木材の增産を計るため京畿道山林課では本年の四月から管下郡邑面を一丸として四十萬本餘の各種苗木を植樹、五ケ年計畫の下に木材の計畫增産を目標に突進して來たが時局の進展に伴ひ木材の需給關係も逼迫して來たので總督府における木材統制機構と相俟つてその一部統制機構の改組を斷行、明年度における需給計畫の萬全を計るため需要量調査の對策を樹立した

この需要量調査は十九年の三月一日から向う一年間の需要者並に需要數量を調査すると共に統制第一年目における運營の十全を期し取扱要綱の改正は勿論需給計畫の萬全を計り需要激增の一途を辿りつゝある現下木材界の消費を抑制、不急不要の建築物又は一般個人住宅等の申込等は一切認めない譯で一般需要者は已むを得ない事情の他入手困難になるのであつて、この申込みについても京城で申込んだにしても京畿道內において消費する者に限り受理されることになつてをり又需要量の重複を避ける爲同業者の團體を組織させて總體の需要量を一括して申込むことに決定した

マニラ・內地・京城間の無電開始

徹底なる決戰を戰ひ抜く一方共榮圏建設にも目覺ましい戰捗發展を遂行する秋、南方の中樞地比島マニラと日本內地及び京城間の無線電話が去る廿日から開始をみるに至つた、その要領は次の通り

(一)業務準則は東亞電話規則に依る(二)通話種別は普通々話、至急通話の二種とし番號通話並びに指名通話の取扱をなす(三)料金は普通通話(三分間)廿一圓、一回毎に指名料二圓五十錢、番號は二圓、至急通話は普通々話料の二倍(四)通話區域は內地主要地及び京城と比島『マニラ』とす(五)取扱制限(イ)用語は特に承認するものの外日本語に限る(ロ)通話の內容は檢閲を經た報道通信及び新聞記事竟集のものに限る(ハ)軍人、軍屬並に敵國(性)人の發著通話は取扱はない(二)その他は電報取扱の例に準ず

赤心鵬翼に凝る

高村氏八萬圓を金献

熾烈なる航空決戰に銃後の赤誠は斷じて勝たんの決意に燃えてゐるが廿五日午前十一時京城本町二ノ八九高村甚一氏は朝鮮軍愛國部を訪れ八萬圓を献金『これで愛國機一機を作製、何とぞ我が航空戰力增强の一翼にして下さい』と赤心を披瀝した、高村氏は滿洲事變勃發するや直ちに空中聽音機一機を献納、續いて支那事變には一萬圓の恤兵献金をなし、また城東中學の建設資金を寄附、殊に今また愛國機の献納となつたもので同氏の誠意に軍はいたく感激してゐる

鄕軍の查閲

京城聯隊區司令部では決戰下在鄕軍人分會の重要性に鑑みその査閲を最も効果的ならしめるため永井中佐査閲官となつて廿五日午前八時から京畿道第三分會の視察査閲を行ふ、査閲は鍾路會館前と漢江河原で實施、引續き研究會を開く

梅島昇丈 【東京電話】新派俳優梅島昇丈(本名梅島卯三郎)氏は腦溢血で廿四日午前十一時五十分本所向島三の自邸で逝去した、享年五十七 丈は明治四十三年十月川上音二郎門下となり大正八年伊井蓉峰、河合武雄一座に加入して頭角を現はし自ら一座を率ゐ適役に『不如歸』の武男があつたが昭和十六年新派正劇『婦系圖』出演を最後に舞臺を遠ざかつてゐた

けふの市況(廿五日)

證券 鈍重 氣迷ひ濃厚

前場 國際情勢の見透し難等々市場內部の整備强化等に對する問題が未だはつきりせず、これが氣迷ひを益々深めて一般に買手も手控へられ、諸株とも鈍重を持續した、しかし部分的ではあるが押目狙ひの買物に引締めたものもあり、目先底固めに推移するのではないかと見る向きも尠くなく、最早下げ餘地は少くないものと見られる、なほ長期取引は高周波五十二圓六十錢と引續いて底堅く龍工新四十九圓十錢と呆り、遊仙五十八圓と軟調、小林七十一圓九十錢と若干軟り、日本マグネ六十四圓九十錢と堅調、新鐘七十一圓五十錢と十錢方弱含みを示した 後場例休

『實物』弱保合

現物不冴えのため、買氣は一段と停滯し一般に仕掛難の振合である、目先も急速な場面の展開は望み薄であるが、適正利潤內にある重點株には買氣潜流模樣であるからいづれかの動機さへあれば買氣が助長されよう、主なる出來値左の如し

▲合成化學新二九圓七▲朝鮮研三八圓五▲高周波五一圓二▲朝鮮無煙炭新五三圓▲京南四〇圓二▲龍工新四八圓八一九

目立つた動き 大阪商船六九圓三と五十錢方靱り▲日本飛行機新三二圓と五十錢方凝落▲日立製作五五圓と五十錢方呆り▲不二越八四圓と五十錢方引締まる▲三菱本社八九圓と二圓五十錢方軟落▲古河電工一一〇圓三、同新八〇圓三と一圓方反撥▲電氣冶金五六圓五と八十錢方軟調▲光陽鑛業八一圓三、同新五一圓三と八十錢方强調

雷同買は警戒の要

朝銀の調査するところによれば今年上期の利益率低下は一分一厘四毛であるといふ、即ち十八年上期は一一・三九%で前期の一一・七四%に比し〇・三五%、前年同期の一二・五三%に比し一・一四%をそれぞれ低下したのである、利益率の低下は企業整備統合による未動遊休設備の堆積に加へ、資材勞力等生産手段の不均衡等の生産途上に於ける隘路是正の措置が迅速を要する點に未だ困難があるためと思はれる、業績低下の顯著なるものとしては金融業、紡織、會社商業、鑛業、醸造業、製材及水産業、並に纖維工業がある、前年同期に比すれば纖維工業と食糧品工業の業績低下が特に著しい、事業形態のためであるが、こゝには注意せらるべき重工業及化學工業に於いても低下の傾向であるといふことである、原價計算制の採算による適正利潤化の傾向が現れてゐるのであるかくして株式も一歩一歩各方面より統制が深められつゝあるわけであるから、投資家としても高いからといつて慢然たる雷同買は警戒の要があらう

茶筌付 抹茶 碗 入荷 京城本町五 清元園

優秀二等性アミド製劑 化膿性疾患に 強力ベール 各藥店にあり 大阪 竹村製藥所

證券(廿五日)

朝鮮長期(前場)

銘柄		當中	先
高周波	寄	—	五二・五五
	引	五二・五五	五二・六
龍工新	寄	四九・四	四九・二
	引	—	四九・一
小林	寄	七一・九	—
	引	七一・九	—
遊仙	寄	五七・九	五七・九
	引	五七・九	五八・〇
鐘新	寄	—	七一・五
	引	—	七一・五
マグネ	寄	—	—
	引	—	六四・九

大阪長期(前場)

銘柄	先寄	引	銘柄	先寄	引
鐘紡	一三六・〇	—	鐘新	七一・五	七一・五
帝人	—	—	帝新	—	—
神戸	八五・七	—	三菱重	—	七〇・二

特殊長期

銘柄	先寄	引	銘柄	先寄	引
不越	八五・四	—	東(芝)	一〇八・九	〇・六
製鋼	—	—	松鐵	八六・六	—
日郵	八二・九	八二・七	鐘實	六〇・七	—

東京長期(前場)

銘柄	先寄	引	銘柄	先寄	引
富士	六七・〇	六七・〇	同新	五七・五	五七・四
鐘紡	一三六・五	一三六・五	鐘新	七一・六	七一・五
日清紡	一二〇・〇	—	洋紡新	二八・〇	四〇・〇
呉羽	—	—	片倉	五五・〇	—

銘柄			銘柄		
帝人	—	—	同新	七〇・二	七〇・二
倉紡	—	六七・四	同新	三三・九	三三・七
洋レ新	五九・〇	五九・〇	日紡	—	—
東麻	七七・六	七七・六	麻糸	一〇一・七	一〇一・六
鐘實	六五・五	六五・五	日精	一二二・六	—
日立	八七・一	八七・一	同新	八五・〇	八五・五
滿工	—	—	不二越	八五・五	—
昭電	九〇・七	—	日糖	八五・六	—
塡糖	六六・五	六六・五	同新	三五・七	—
鑾ソ	六八・六	—	滿業	—	—
日鐵	五六・五	五六・五	同新	四一・九	—
日滿工	—	—	南滿	一四一・五	—
郵船	八二・四	—	同新	六六・七	—
石川	九二・〇	九一・九	同新	六四・二	六四・二
豐田	八六・六	八六・六	新潟	一二・四	一二〇・〇
三重	九八・五	—	神鋼	八五・七	八五・八
芝浦	一〇一・五	一〇一・五	池貝鐵	九九・二	九九・二
兵器	九四・一	九二・九	菱鋼	九五・五	九五・五
中文	—	三二・七	東鋼	一〇四・六	一〇四・五
鋼管	六六・三	六六・四	同新	五〇・五	五〇・五
特鋼	一二一・二	一二一・二	小倉	五五・〇	五五・〇
大同鋼	七三・〇	—	同新	—	—
電冶	八〇・六	—	高周波	五六・四	五六・四
北炭	七二・七	—	同新	六八・八	六八・六
磐城炭	五一・二	五二・二	同新	一八・九	一八・六
秋木	八〇・四	—	日電工	四一・一	—
チゼル	三二・三	—	同新	六・三	—
淺日	七〇・五	七〇・五	東洋ベ	一〇八・八	一〇四・五
砂鐵	八六・八	八六・二	淺工	五五・九	五五・九
ビス	八一・〇	八一・〇	古河電	一二・七	—
菱電	一〇六・七	一〇六・七	曹達	五五・五	—
東亞燐	九六・四	九六・五	同新	四四・四	四八・一
滿煙	九五・六	九五・四			

地株利廻表(秋田證券調査)

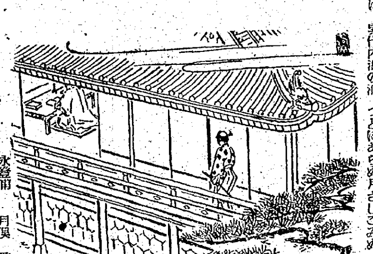
銘柄	拂込金額	配當率	現保仲値	利廻
鮮銀	一〇〇・〇	〇・七	一四七・五	〇・四四
殖銀	五〇・〇	〇・九	八六・〇	〇・五二
同新	五〇・〇	〇・九	七〇・五	〇・五五
商銀	五〇・〇	〇・九	六〇・〇	〇・五六
第一新	五〇・〇	〇・七	六〇・〇	〇・五二
東拓	五〇・〇	〇・七	五九・五	〇・五六
漢銀	五〇・〇	〇・七	五四・五	〇・四六
信託	一二・五	〇・八	一五・〇	〇・四五
朝鐵	一二・五	〇・八	二〇・〇	〇・五六
京紡	五〇・〇	〇・八	五九・五	〇・六六
朝鉄	五〇・〇	〇・八	九七・五	〇・五九
第三新	二五・〇	〇・八	三一・五	〇・五三
西鮮電新	三七・五	〇・八八	五五・七	[illegible]
同	五〇・〇	〇・八	六〇・九	[illegible]
同水	五〇・〇	一・〇	四一・九	[illegible]
漢新	二五・〇	一・〇	三七・〇	[illegible]
京鑛	五〇・〇	〇・八	五六・〇	[illegible]
同新	四〇・〇	〇・八	五七・〇	[illegible]
小林鑛	五〇・〇	〇・八	七一・〇	[illegible]
遊仙	五〇・〇	〇・八	五〇・〇	[illegible]
無煙新	三七・五	〇・八	五〇・〇	[illegible]
同新	一七・五	〇・八	五〇・〇	[illegible]
マグネ	五〇・〇	〇・八	六五・〇	[illegible]
製鍊	五〇・〇	〇・五	六五・〇	[illegible]
朝陽	三七・五	〇・八	五五・〇	[illegible]
高周波	五〇・〇	〇・八	五三・〇	[illegible]
龍工新	一二・五	〇・八	四九・〇	[illegible]
朝石油	五〇・〇	一・〇	六七・〇	[illegible]

公社債・株式・賣買・投資信託 川島屋證券 京城支店 京城府黃金町二(朝)階二 電話本局代表②一四七六 營業案內・說明書贈呈

大和水軍 (10)

村松梢風 作 中一彌 畫

說客(一)



『御坊はいづれからお越しになられました』

『愚僧は嚴島安國寺の惠瓊と申す者でござる。御舍父掃部殿とは未だ面識はござらぬが、あるひは愚僧の名を御存じあるやも知れず、ともかくも安國寺の僧が折入つて御意を得たく罷り越したこと、御取次ぎ下さるなら有難い次第でござる』

『父に左樣申し傳へて參りますから、是でお待ち下さりませ』

少年はかう答へて直ぐに本丸の方へ行つた。惠瓊は其の後を見送つてゐた。

能島城には村上掃部頭元吉が住んでゐた。元吉の父大和守武吉は既に隱居の身で、宮窪の館に悠々自適してゐる。

能島の村上氏は、累代內海の海賊の棟梁として、其の實力十萬石の大名に匹敵すると稱されたものだが、事實はそれ以上であつた。それは軍備においてもさうであつたが、特に財力の點では到底普通の大名などの及ぶところではないのだ。

日本の海賊が貿易や侵寇によつて、海外から齎し來るところの富は莫大であつた。

總體の海賊は無論のこと、足利時代の勘合船と稱した官許の貿易船でも、航海の當事者は殆ど皆海賊方である。周防の大內氏は、海外貿易によつて巨大な富を致し、其の城下である山口の繁榮は京都を凌ぐ程であつたが、それは三島の海賊を利用した結果であつた。

三島の中でも、とりわけ能島は宗家として、武力でも財力でも他の二家を凌いでゐた。其の家は金銀財寶積んで山をなし、唐天竺南蠻の珍器什物は數多の庫に充ち滿ちてゐた。されば其の生活も奢侈を極め、宮窪の居館は結構壯麗目を驚かすばかりだが、併し此の能島城は元來敵に備へる爲に築かれた城塞であるから、華美よりも要害を主としてゐる。且つ當主の元吉は、浮華を厭ひ、自から質素儉約を斷行して專ら武備に力を注ぐといふやり方だから、萬事大內流の派手好みの隱居武吉とは大分異つてゐる。

机に向つて書物を繙いてゐると其處へ總領息子の鶴太郎が入つて來て、今門外へ、嚴島安國寺の惠瓊といふ僧が面會したいと言つて來てゐることを通じた。

安國寺は臨濟宗の寺で、住職惠瓊は當時中國筋では有名な僧だ。其の惠瓊が何用でわざわざ海を渡つて來たかといふことは、元吉にも想像がつかなかつた。

『其の僧一人か』

『はい、一人でございます。わたくしが、出丸の側の道で逢ひますと、あちらから名乘りまして、父上に面會に參つたが、世悴を賴る用件だから、わたくしに取次いで呉れぬかと申されました』

『それでは書院へ通して置け。父が直ぐ御面會申すと、かう言ふのだ』

『かしこまりました』

鶴太郎は再び門外へ出て行つて惠瓊を案內して來た。

惠瓊は立派な書院へ通され、暫時待つてゐると、城主元吉が出て來た。

京日歌壇 (增田 敏郎 選)

水色　水臣たか子
夜更けまで衣縫ひ急ぐ膝の上に待つとにあらぬ月さしこみぬ

永登浦　月俣 重信
庭秋のこぼれし花を拾ぎつゝも秋深むよとしみて思ふも

大田　內藤みさを
戰へる國の乙女の誇りもて長き袂をみな截るわれは

忠兵隊　天野 光雄
婆低く垂れし川楊に序なして何の鳥かも渡りゆく見ゆ

德川　飯森 八重
秋草の咲きそろひたる野を行けば大き戰のありと思はれず

京城　松山 一元
今宵またラジオの前に唇嚙みで選らざる樣のあるを聞くかも

▲選者日く住所姓名の明記なきは採らず

文化だより

移動映寫班活躍 全鮮で卅二萬人動員

鑛山漁村鐵山工場等の產業戰士を慰安に全鮮で活躍してゐる朝鮮映畫配給社移動映寫班八月中の動員觀客數は次の如くであつた

▲京畿 二四三六〇人▲忠北 二二六四〇人▲忠南 一六七〇〇人▲全北 二二五〇〇人▲全南 二六四〇〇人▲慶北 二一八〇〇人▲慶南 一三三七〇人▲黃海 五二四〇〇人▲平南 三三三五〇人▲平北 二〇一三〇人▲江原 二〇八五〇人▲咸南 一七六五〇人▲咸北 一七三三〇人 計 三二〇四八〇人

◇朝鮮演劇協會例會 廿七日午後七時から府民館小劇場で一般部及び學生部を開講する、讀本は遊去談話緊行文抄其他 傳記詩吟等

◇朝鮮演藝協會企畫委員會 廿七日(月)午後一時から總力聯盟會議室で開催、新作品の企畫に就て協議する

◇滿洲國村氏(俳誌白楊主幹)廿四日あかつきで來城、廿六日の鎭海吟句會に列席、同夜發天に向ふ豫定

第十次 藤本證券の 投資信託 一口五百圓 期限三ヶ年 申込受附 (設明書贈呈) 藤本證券京城支店

東寶 決戰の大空へ 東寶映畫特作 海軍省後援 文部省推薦 征かう!大空の決戰場へ われ等の憧れの土浦海軍豫科練へ! 高田稔 黑川彌太郎 原節子 小高まさる 英百合子 渡邊邦男 演出 明日の日曜は 若草映畫劇場 明治座 圖案、海軍省許可海第七二〇號

情報局選定國民映畫 陸軍航空本部監修 松竹總動員の空の巨篇 明日の日曜は 空だ!南だ!若鷲今ぞ征く 愛機南へ飛ぶ 文部省推薦 佐分利信 信千代 原保美 小杉勇 風見章子 笠智衆 河村黎吉 京城劇場 京城寶塚劇場 中央劇場

叩き潰せ米英

花柳病專門 恒松醫院

增產だ增產だ 生產戰は銃後の勉めだ 必勝への貯蓄 株式投資 朝取一般取引員 京城明治町一ノ二 山本源作商店 代表電話②五一九一番

並一般玩具 在庫豐富乞御照會 京城府太平通二ノ一 新東公司 玩具卸部 電話②八四二四番

端數株交換賣買部特設 弊店は今般御死藏端數株の御利用を目指し端數株交換賣買部を特設致しました此際充分御利用下さいまして銃後の資本活動を全幅的に擴充せられんことを御願申します(說明書御申越次第贈呈) 京城府中區黃金町 白井取引店

淋疾にゴノファミン

淑明女專同窓會 新入會員歡迎會開催 時日 昭和十八年九月二十六日午前十一時半(交菓式終了直後) 場所 母校

武田産婦人科病院 新學期・四月・十月 武田産婆學講習所 醫學博士 武田正房

△底入れ觀強く物色買擡頭! 最近の市場は閑散ながら整理も大部分付き買氣台頭す。これからどんな株に投資すべきか? 京城府黃金町二ノ一九九 二田原株式店現物部